

令和8年度

農業用施設整備事業

大井手水路改良工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市西条町下三永

特 記 仕 様 書

(令和8年度 農業施設整備事業 大井手水路改良工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等 週休2日（農林工事）
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 猛暑時間の施工回避
14. 猛暑日等を考慮した工期延長について
15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

第2章 工事材料

1. 溶融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 工程
2. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
3. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
4. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）
 - (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
 - (3) アスファルト殻(搬出)

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

(6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協

同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等 週休2日（農林工事）

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

13. 猛暑時間の施工回避

- 1 本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。

- 2 実施方法は次のとおりとする。

(1) 内容

ア 受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。

イ 作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものとする。

ウ 工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。

エ 対象期間は、6月1日から9月30日までとする。

(2) 工期延長日数の算出方法

工期の延長日数^{※1}(日)＝短縮時間(時間)×対象期間^{※2}(日)÷8(時間)

なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。

※1 小数第1位を切り上げるものとする。

※2 現場閉所日を含む。

3 作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

14. 猛暑日等を考慮した工期延長について

1 本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日(土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇)、降雨降雪日及び猛暑日日数を53日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率

雨休率(休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数)： 0.78

雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。(過去5年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出)

(1) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日： 31日/年

(2) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数： 5日/年

2 ・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。

・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。

なお、提出する必要のある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP>公共工事等の情報_様式集>建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。

・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」(土木工事標準積算基準書(共通編)第I編総則 第9章)に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

1 猛暑による厳しい環境下での現場作業[※]が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業

2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

第2章 工事材料

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ(以下「熔融スラグ」という。)を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適

合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする。

第3章 施工条件

1. 工程

2. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

3. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 21m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

4. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離
下三永地区・砂質土

(名称)	シンクコンサルタント株式会社田万里リサイクルプラント
(所在地)	竹原市田万里町字西小寺11358
(運搬距離)	4.4 k m

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 3.8 k m を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 3.8 k m を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和7年8月)」によるものとし、納

品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。

なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

特記仕様書（土木工事に施設機械工事を含めて発注する場合の積算）

本案件は、土木工事に施設機械工事を含めて発注するため適正な工事価格を算出するため、工事箇所を基に次の算定方法とする。

算定方法

（１）工事原価

ア 直接工事費

施工数量及び施工規模等は工事箇所ごとに判断し、施工箇所ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

（ア）共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事箇所ごとに算定する。

b 共通仮設費率の補正

工事箇所ごとに施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

工事箇所ごとに必要な経費を積み上げる。

（イ）現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事箇所ごとに算定する。

b 現場管理費の率分

対象額は工事箇所ごとに算定する。

c 現場管理費率の補正

工事箇所ごとに施工時期、工事期間、施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

（２）一般管理費等

ア 一般管理費等の算定

対象額は工事箇所ごとに算定する。

※土木工事と施設機械工事は単独工事として一般管理費等まで積算し、土木工事と合算する。なお、施設機械設備の積算額は、土木工事経費等の対象外とする。

【土木工事】水路

【施設機械工事】ゲート

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位		数量（今回）	備 考
本工事費						
水路工事			式		1	レベル1
土工			式		1	レベル2
掘削工			式		1	レベル3
土砂掘削		土砂	m3		1	レベル4
整形仕上げ工			式		1	レベル3
法面整形（掘削部）			m2		8	レベル4
作業残土処理工			式		1	レベル3
作業残土処理		土砂	m3		3	レベル4
コンクリート補修工			式		1	レベル2
表面被覆工			式		1	レベル3
1号補修工			m		15.1	レベル4
2号補修工			m		11.0	レベル4
3号補修工			m		35.5	レベル4
4号補修工			m		150.0	レベル4
5号補修工			m		5.0	レベル4
勾配修正			式		1	レベル3
勾配修正（1工区）			箇所		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位		数量（今回）	備 考
勾配修正（2工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（3工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（4工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（5工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（6工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（7工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（8工区）		箇所		1	レベル4
勾配修正（9工区）		箇所		1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
構造物とりこわし工（無筋構造物）	人力施工	m3		0.01	レベル4
舗装版取壊し	アスファルト舗装版	m2		21	レベル4
舗装版取壊し	コンクリート舗装版	m2		4.8	レベル4
殻運搬	舗装版破碎（アスファルト舗装版）	m3		0.9	レベル4
殻運搬	Co（無筋）構造物とりこわし	m3		0.01	レベル4
殻運搬	舗装版破碎（コンクリート舗装版）	m3		0.5	レベル4
処分費（As殻）		t		2	レベル4
処分費（Co殻）	無筋	t		0.5	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位		数量（今回）	備 考
附帯工			式		1	レベル2
作業土工			式		1	レベル3
床堀		土砂	式		1	レベル4
埋戻		土砂	式		1	レベル4
付帯工			式		1	レベル3
1号漏水対策工			箇所		1	レベル4
2号漏水対策工			箇所		2	レベル4
1号嵩上げ工			箇所		1	レベル4
2号嵩上げ工			箇所		1	レベル4
階段工			箇所		1	レベル4
張コンクリート		t=7cm	箇所		1	レベル4
跳水対策工		VUφ100	箇所		1	レベル4
1号堰板（取っ手付き）			箇所		1	レベル4
2号堰板（取っ手付き）			箇所		1	レベル4
3号堰板（取っ手付き）			箇所		1	レベル4
4号堰板（取っ手付き）			箇所		1	レベル4
5号堰板（取っ手付き）			箇所		1	レベル4
道路復旧工			式		1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位		数量（今回）	備 考
1号アスファルト舗装工			式		1	レベル3
下層路盤		全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	m2		8.1	レベル4
表層		平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスコン(13)、1層当り平均仕上厚3	m2		8.1	レベル4
2号アスファルト舗装工			式		1	レベル3
下層路盤		全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	m2		12	レベル4
上層路盤		全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	m2		12	レベル4
表層		平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20)、1層当り平	m2		12	レベル4
コンクリート舗装工			式		1	レベル3
下層路盤		全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	m2		4.8	レベル4
表層		コンクリート舗装 1層当り平均仕上厚100mm	m2		4.8	レベル4
直接工事費						
共通仮設費率分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						

工事数量総括表

頁 0 - 0005

[illegible]

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位		数量（今回）	備 考
工事費						
製作工事			式		1	レベル1
製作工事			式		1	レベル2
工事製作原価			式		1	レベル3
1号鋼製スライドゲート		有効巾0.210m×有効高0.700m 扉体装置、戸当り装置	式		1	レベル4
2号鋼製スライドゲート		有効巾0.400m×有効高0.400m 扉体装置、戸当り装置	式		1	レベル4
据付工事			式		1	レベル1
据付工事			式		1	レベル2
据付工事原価			式		1	レベル3
輸送費			式		1	レベル4
据付労務費			式		1	レベル4
材料費			式		1	レベル4
機械器具費			式		1	レベル4
構造物取壊し工			式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し		人力施工	m3		0.2	レベル4
殻運搬		Co(無筋)構造物とりこわし	m3		0.2	レベル4
処分		コンクリート殻処分費（無筋）	t		0.5	レベル4
ゲート設置工			式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格 1・規格 2	単 位		数量 (今回)	備 考
ゲート設置工 (1号)			箇所		1	レベル 4
渡版設置		1号ゲート 1000×1000 t=100	箇所		1	レベル 4
水抜工		1号ゲート ワイプホール 箱抜 側壁 5 0 mm ボックス	箇所		2	レベル 4
ゲート設置工 (2号)			箇所		1	レベル 4
仮設工			式		1	レベル 3
仮設工 (敷鉄板)			式		1	レベル 4
水替工			式		1	レベル 4
製作原価						
製作工事原価						
直接工事費						
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
据付間接費						
据付間接費			式		1	レベル 2
据付間接費			式		1	レベル 3
据付間接費			式		1	レベル 4

工事数量総括表

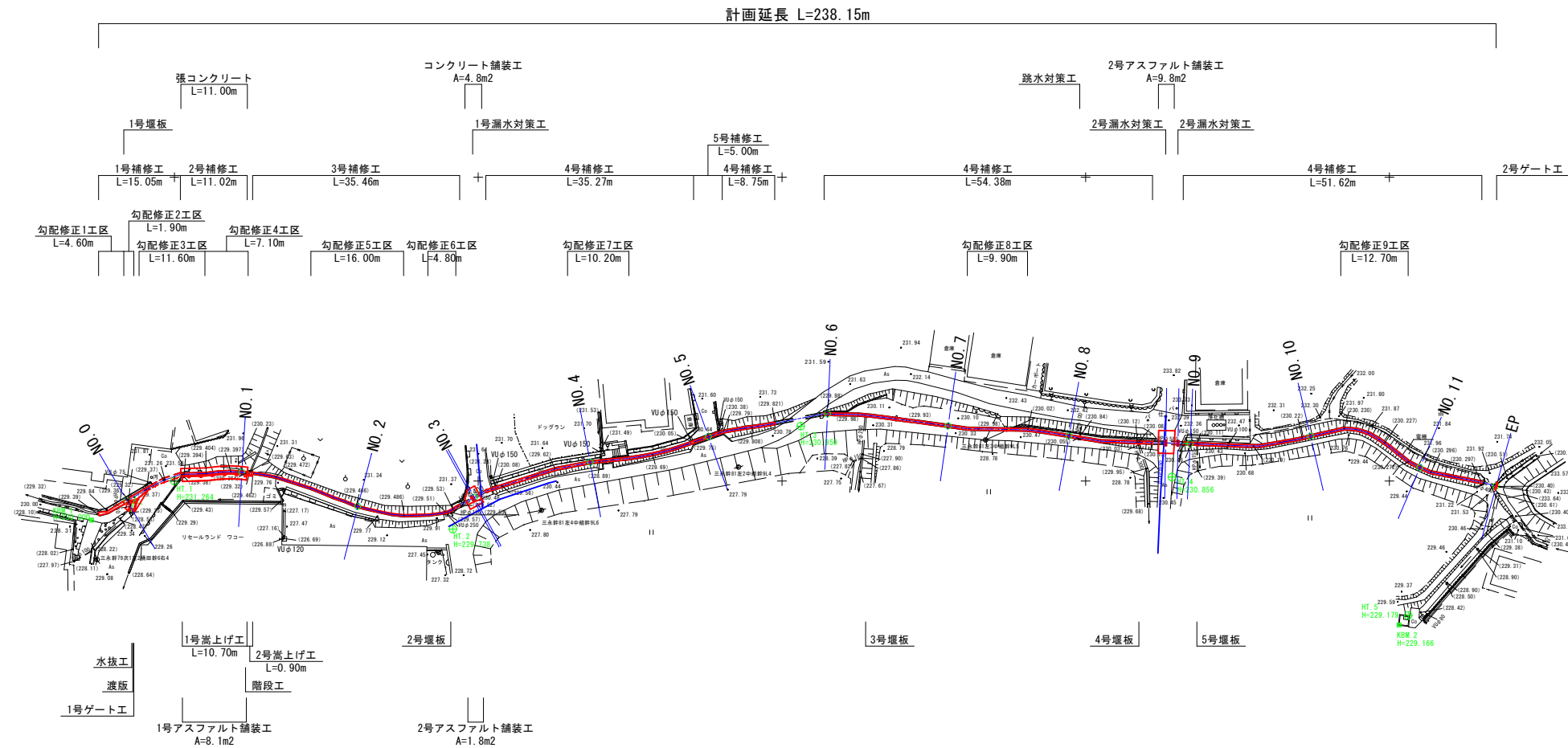
頁 0 - 0003

[illegible]

計画平面図



S=1 : 500

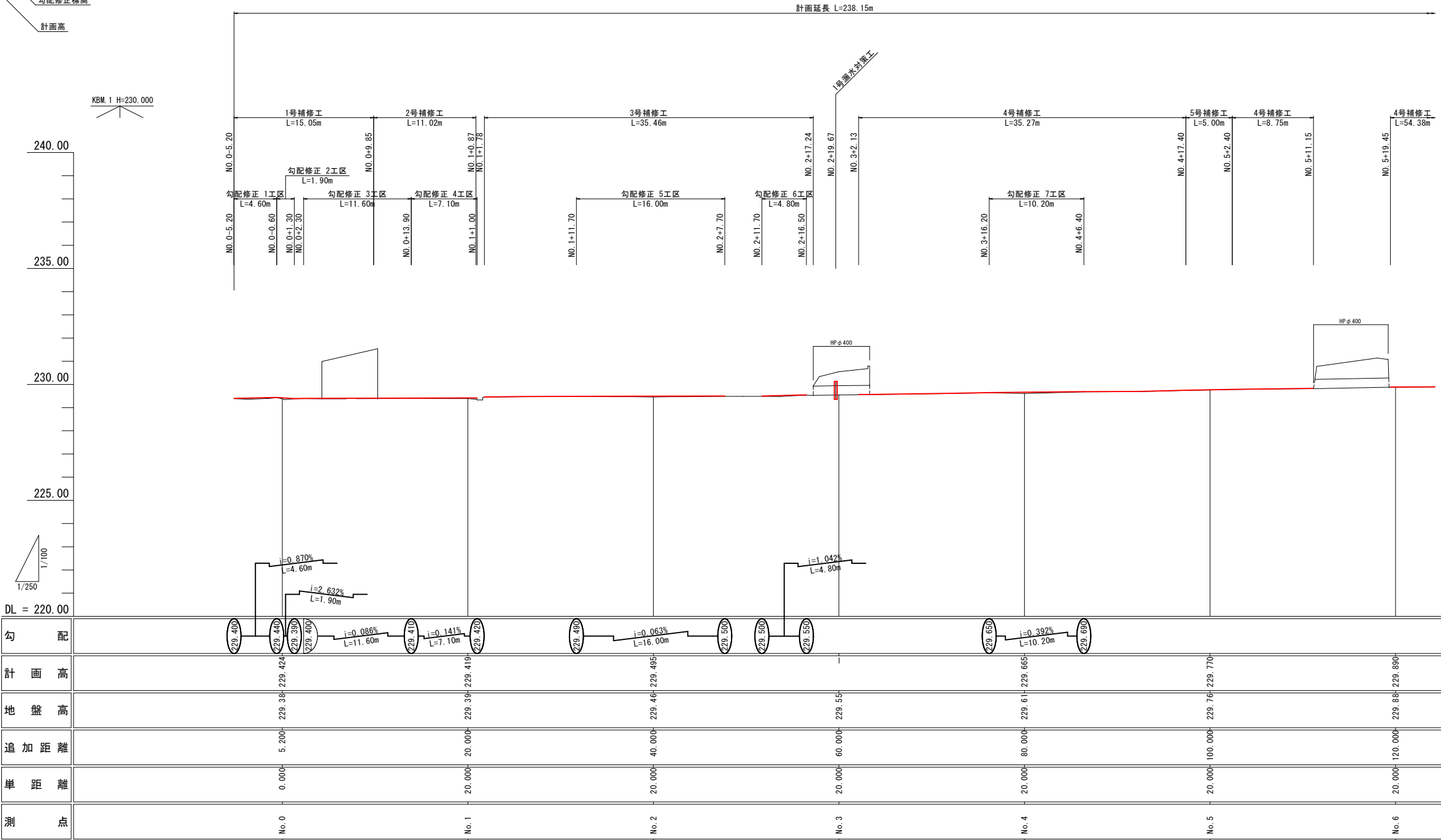
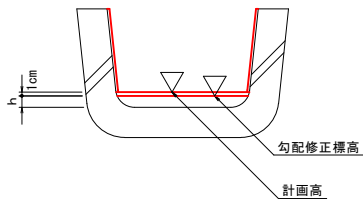


点名	X	Y	Z
HT. 1	100.000	100.000	231.264
HT. 2	92.051	145.843	229.738
HT. 3	109.027	203.095	230.950
HT. 4	100.638	264.211	230.856
HT. 5	77.838	303.114	229.179
HT. 6	1.431	279.576	
HT. 7	6.682	205.734	
HT. 8	17.529	148.174	
HT. 9	39.283	63.403	

工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	計画平面図		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	1 : 500	図面番号	1 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

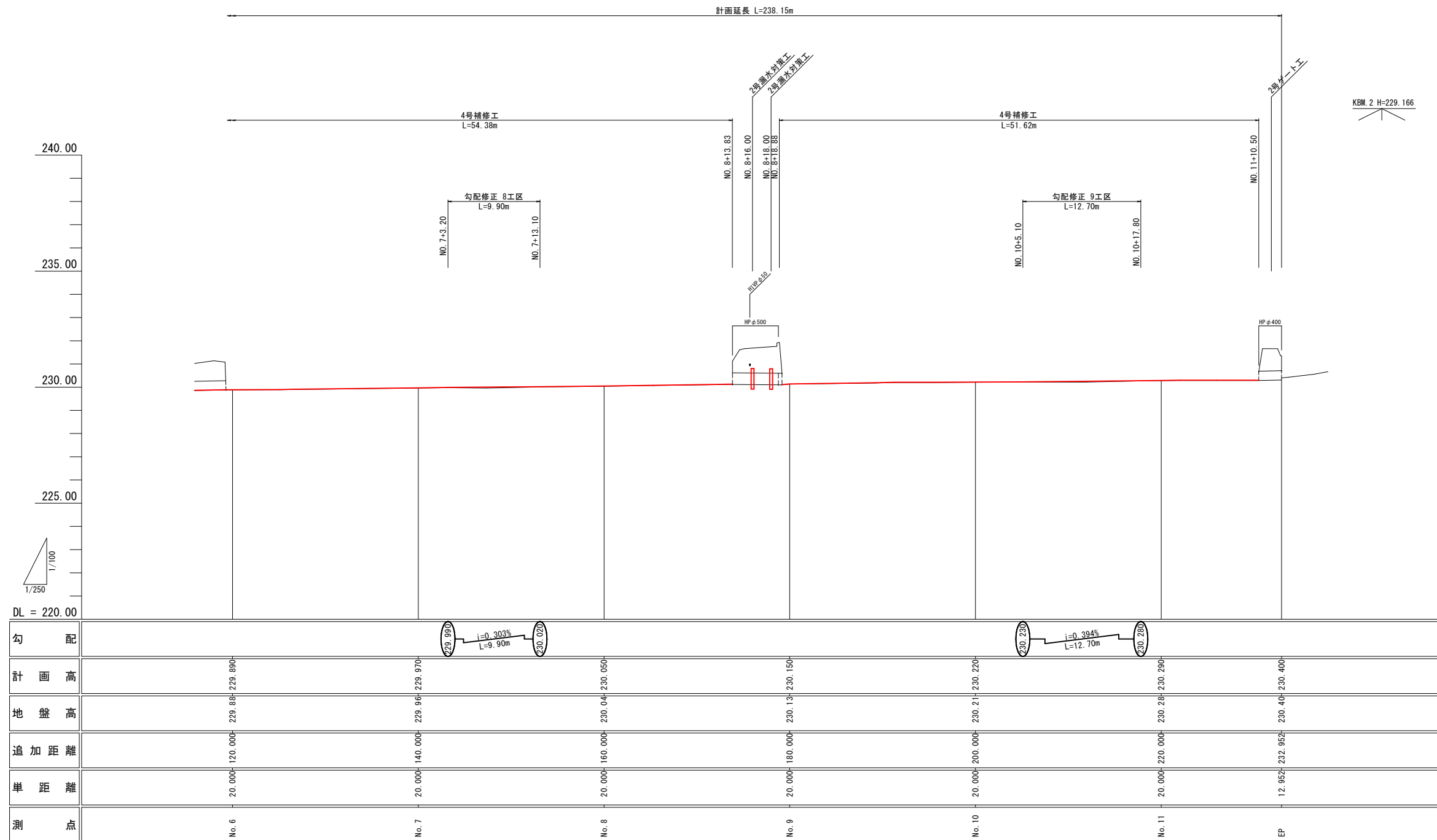
縦断面図(1/2) V=1:100
H=1:250

注記
・補修後の計画水路底高は、現況および勾配修正後の水路底から1cm上げとする。



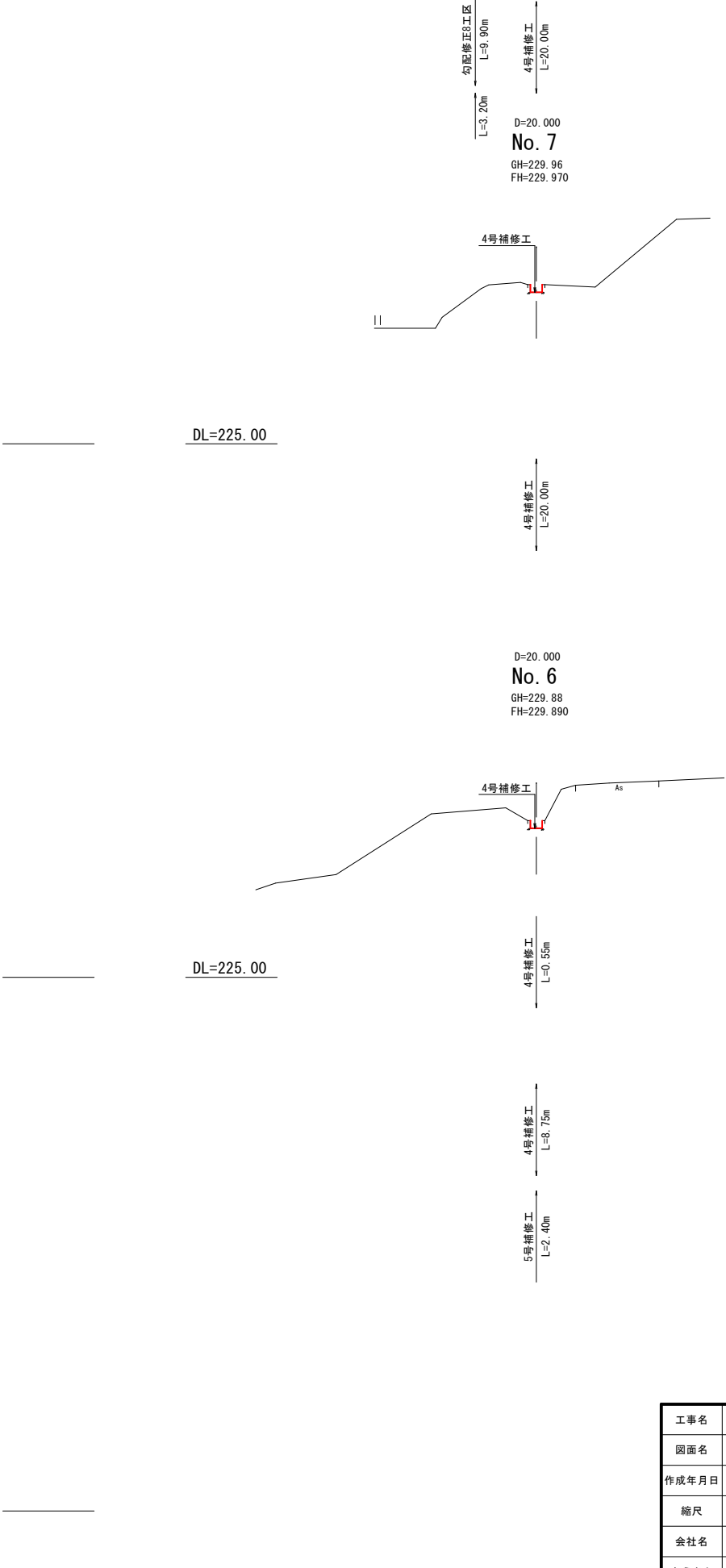
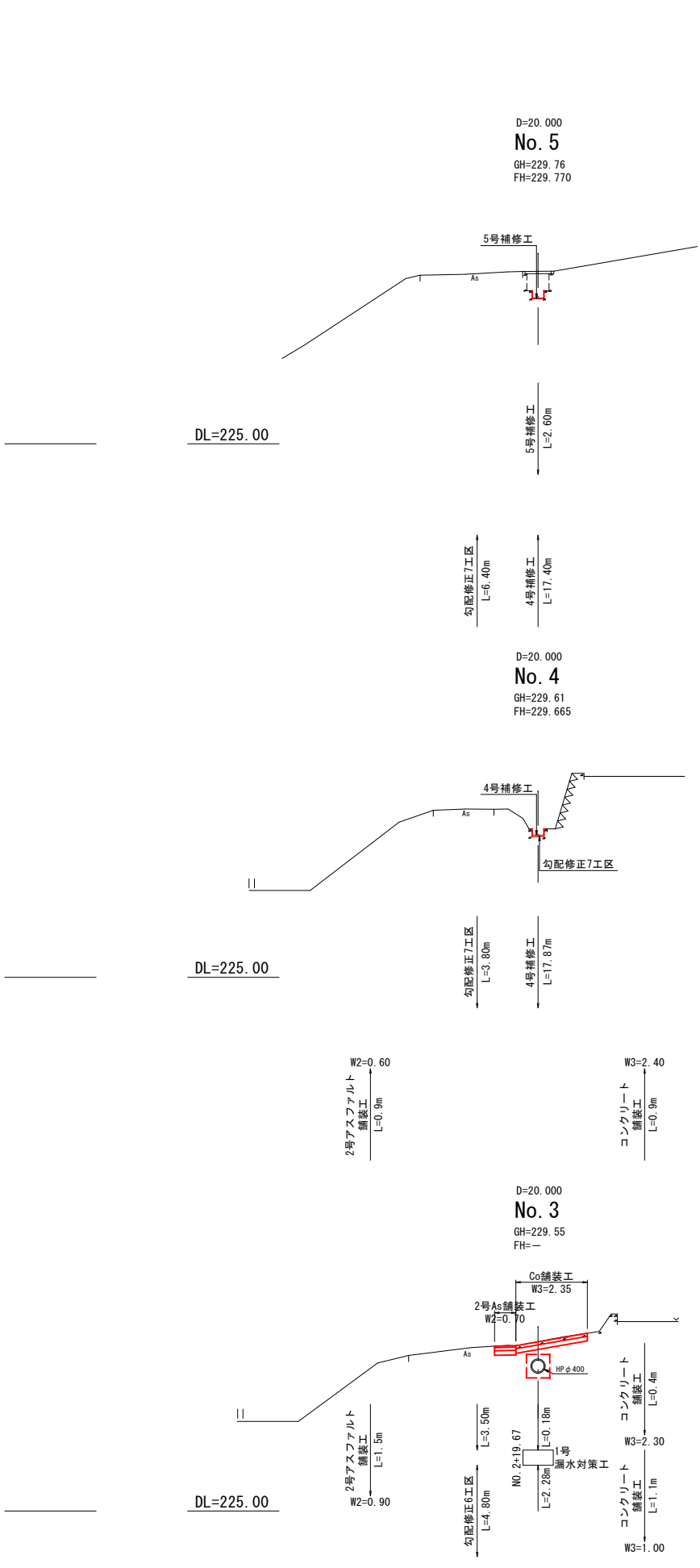
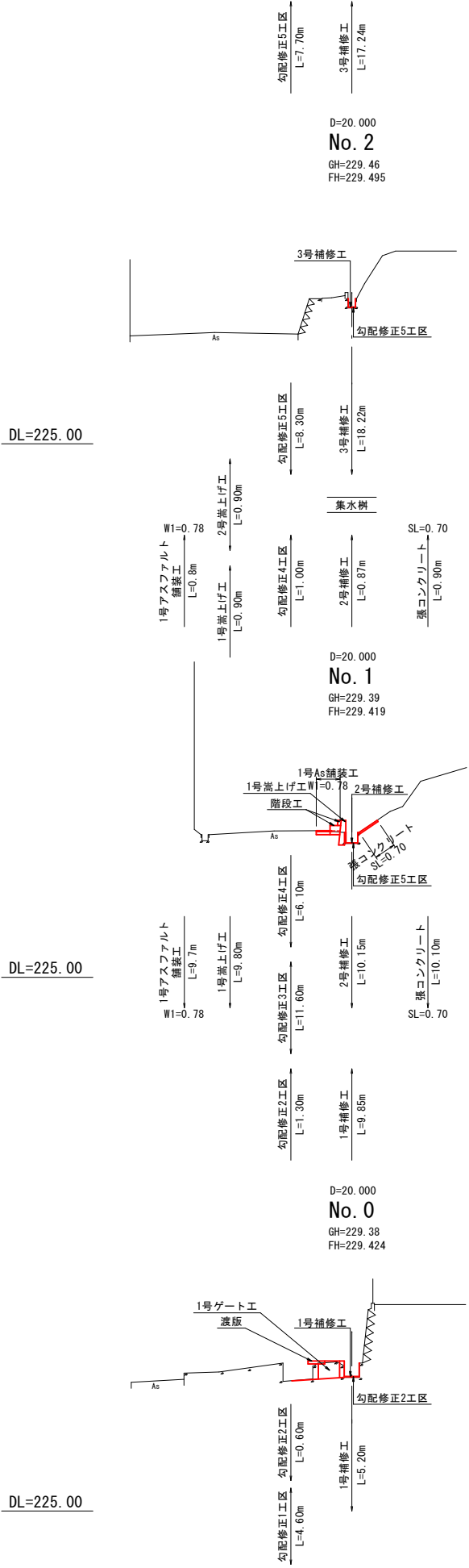
工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	縦断面図(1/2)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

縦断面図 (2/2) V=1:100
H=1:250



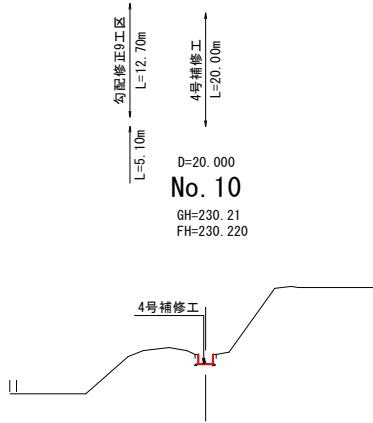
工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	縦断図 (2/2)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

横断面図(1/2) S=1:100



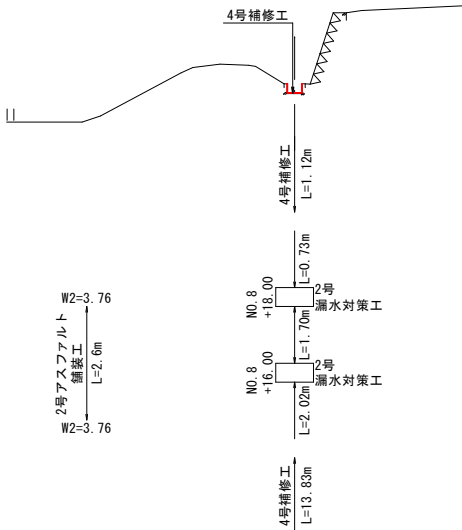
工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	横断面図(1/2)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	1:100	図面番号	4 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

横断面図 (2/2) S=1:100



DL=225.00

No. 9
D=20.000
GH=230.13
FH=230.150



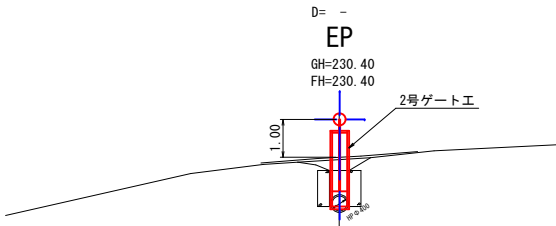
DL=225.00

2号アスファルト
舗装工
W2=3.76
L=2.6m
W2=3.76

No. 8
D=20.000
GH=230.04
FH=230.050

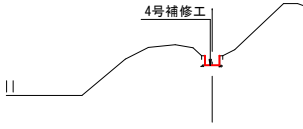


DL=225.00



DL=225.00

No. 11
D=12.952
GH=230.28
FH=230.290

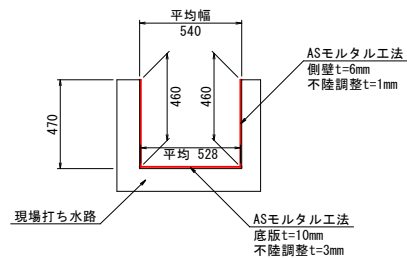


DL=225.00

工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	横断面図 (2/2)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	1 : 100	図面番号	5 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

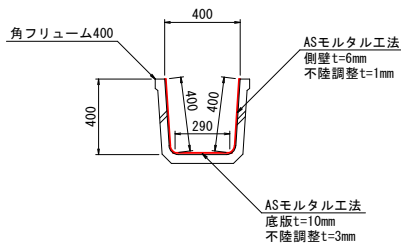
構造図(1/8)

1号補修工 S=1:20



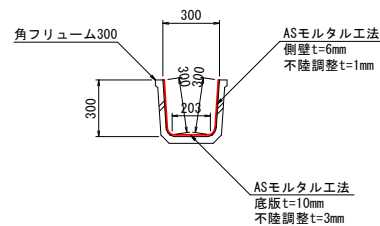
材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
高圧洗浄工		m2	14.48
プライマー塗布(表面被覆工)		m2	14.48
表面被覆工(左官)	側壁	m2	9.20
表面被覆工(左官)	底版	m2	5.28

2号補修工 S=1:20



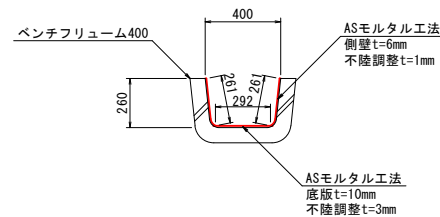
材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
高圧洗浄工		m2	10.90
プライマー塗布(表面被覆工)		m2	10.90
表面被覆工(左官)	側壁	m2	8.00
表面被覆工(左官)	底版	m2	2.90
開水路目地補修工(充填工)	5箇所	m	5.45

3号補修工 S=1:20



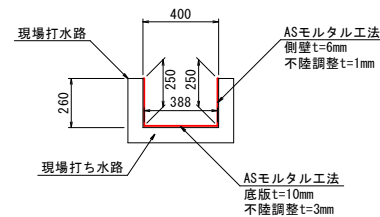
材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
高圧洗浄工		m2	8.03
プライマー塗布(表面被覆工)		m2	8.03
表面被覆工(左官)	側壁	m2	6.00
表面被覆工(左官)	底版	m2	2.03
開水路目地補修工(充填工)	5箇所	m	4.02

4号補修工 S=1:20



材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
高圧洗浄工		m2	8.14
プライマー塗布(表面被覆工)		m2	8.14
表面被覆工(左官)	側壁	m2	5.22
表面被覆工(左官)	底版	m2	2.92
開水路目地補修工(充填工)	5箇所	m	4.07

5号補修工 S=1:20

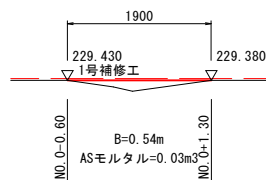


材料表		10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量
高圧洗浄工		m2	8.88
プライマー塗布(表面被覆工)		m2	8.88
表面被覆工(左官)	側壁	m2	5.00
表面被覆工(左官)	底版	m2	3.88

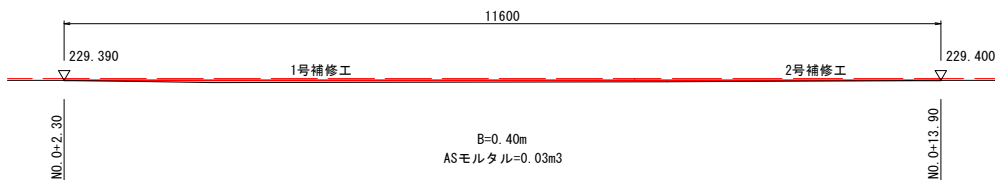
勾配修正 1工区 V=1:20
H=1:50



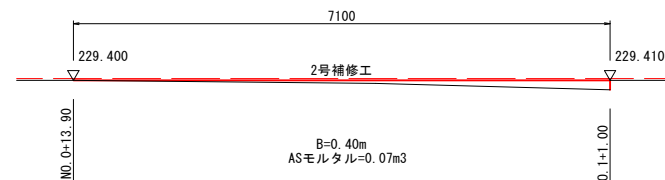
勾配修正 2工区 V=1:20
H=1:50



勾配修正 3工区 V=1:20
H=1:50



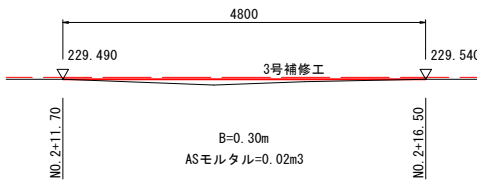
勾配修正 4工区 V=1:20
H=1:50



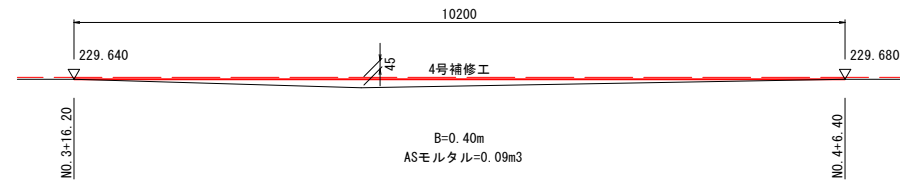
勾配修正 5工区 V=1:20
H=1:50



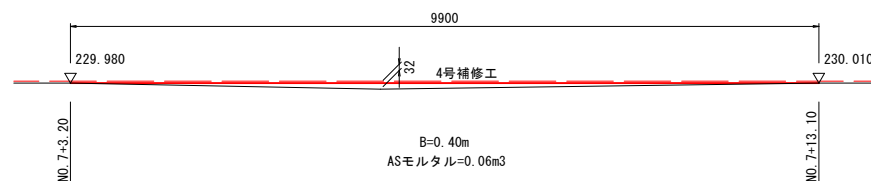
勾配修正 6工区 V=1:20
H=1:50



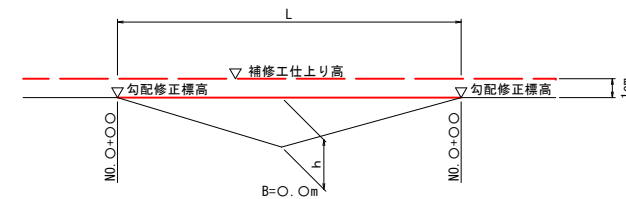
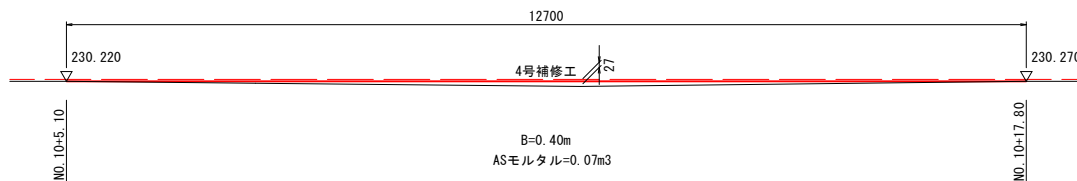
勾配修正 7工区 V=1:20
H=1:50



勾配修正 8工区 V=1:20
H=1:50



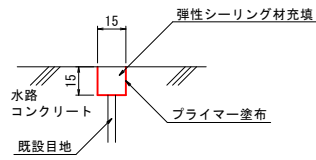
勾配修正 9工区 V=1:20
H=1:50



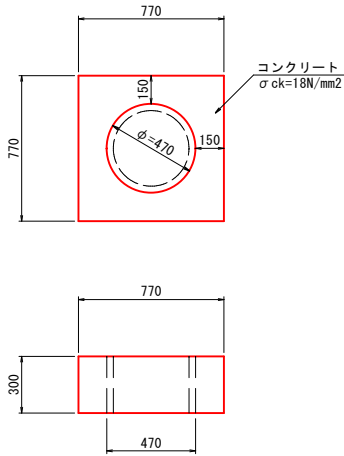
工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	構造図(1/8)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

構造図 (2/8)

開水路目地補修工 S=1:20
(充填工)

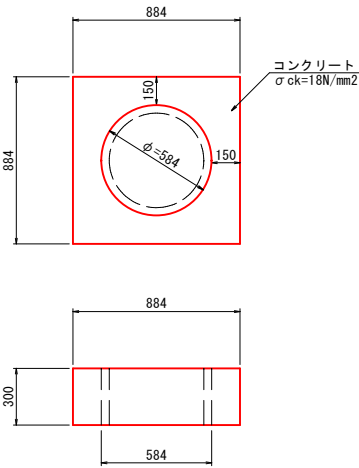


1号漏水対策工 S=1:20



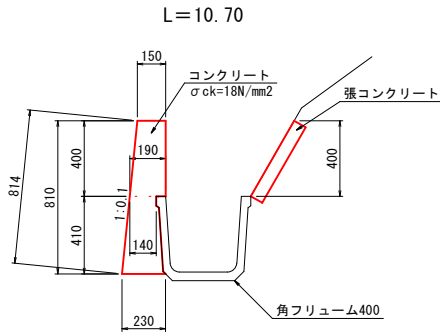
材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.13	
型枠	小型	m2	1.30	

2号漏水対策工 S=1:20



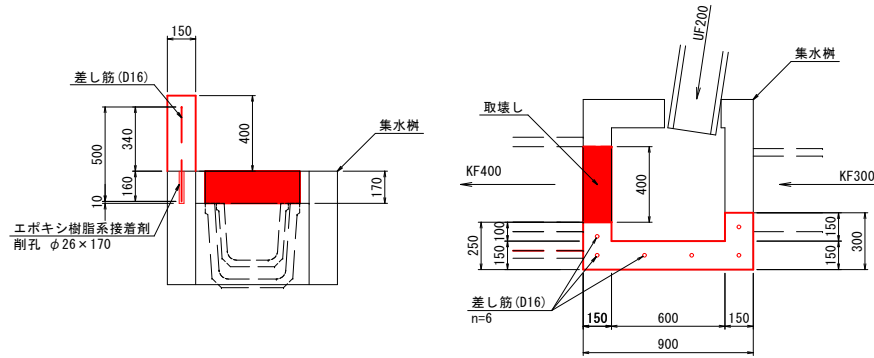
材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.15	
型枠	小型	m2	1.56	

1号嵩上げ工 S=1:20



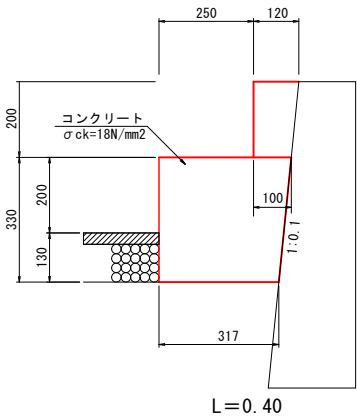
材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.54	
型枠	小型	m2	13.28	

2号嵩上げ工 S=1:20



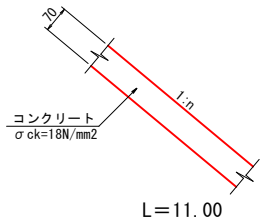
材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.07	
型 枠	小型	m2	1.04	
差し筋	D16 L=500mm	kg	4.680	
コンクリート剛孔	深さ170mm	孔	6	

階段工 S=1:10



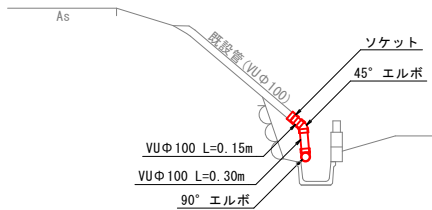
材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.05	
型枠	小型	m2	0.50	

張コンクリート S=1:10



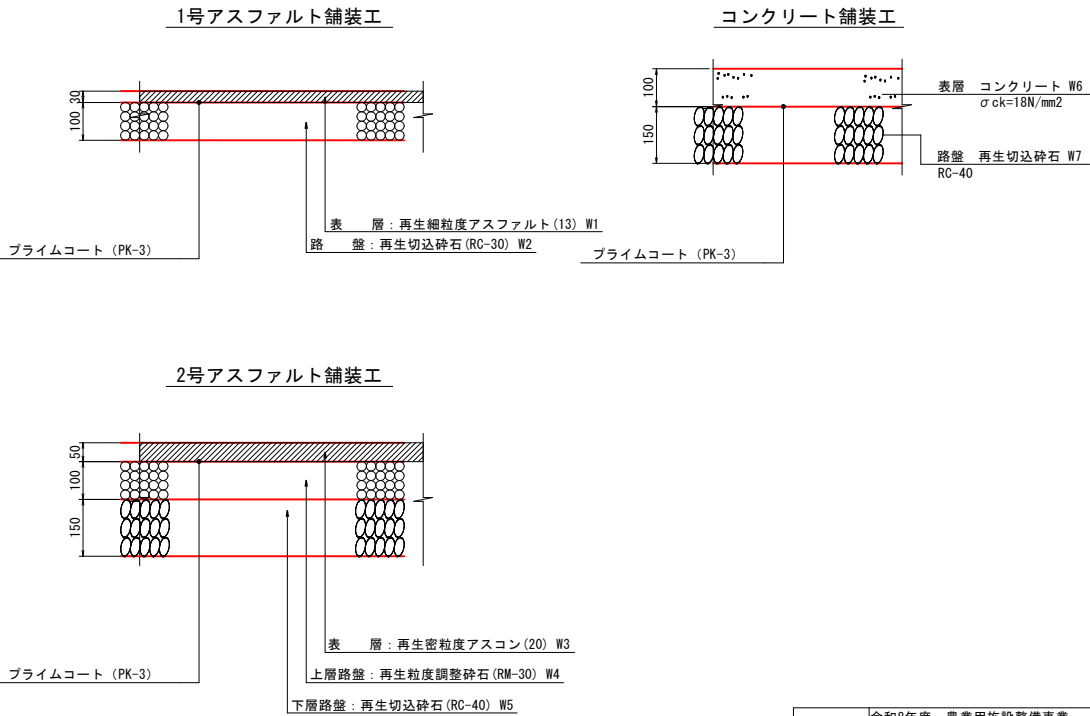
材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.54	
型枠	小型	m2	0.10	

跳水対策工 S=1:50



材料表 1箇所当り				
名 称	規格寸法	単位	数 量	
塩化ビニル管	VUφ100	m	0.45	
ソケット	VU-DS100	個	1	
45° エルボ	VU-45L φ100	個	1	
90° エルボ	VU-DL φ100	個	1	

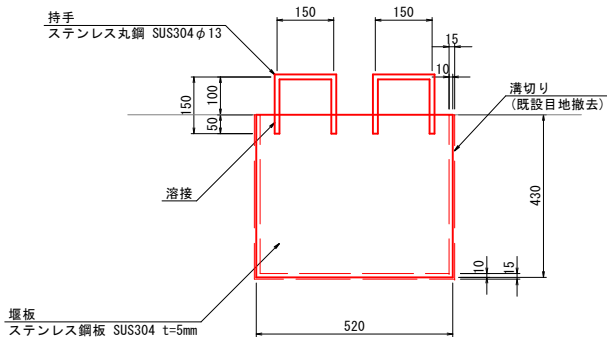
舗装構成 S=1:10



工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	構造図 (2/8)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	8 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

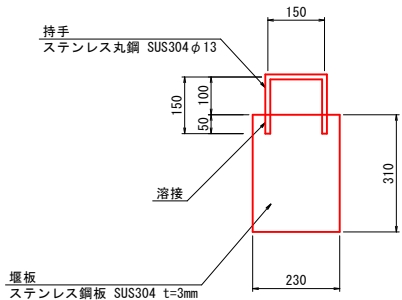
構造図 (3/8)

1号堰板 S=1:10



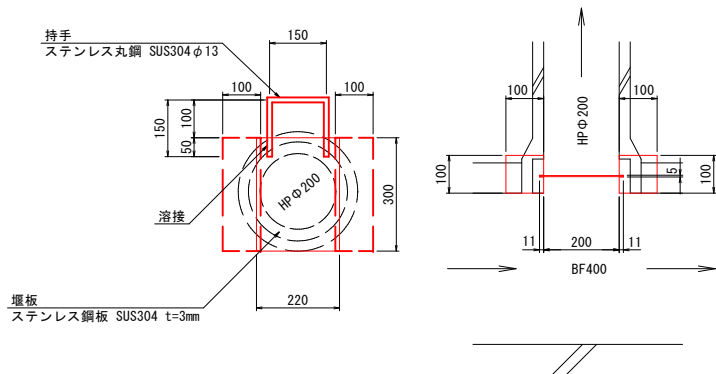
材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
ステンレス鋼板	SUS304 t=5mm	kg	8.87
ステンレス丸鋼	SUS304 φ13	kg	0.95
既設目地撤去	目地幅10mm 目地深さ15mm	m	1.38

2号堰板 S=1:10



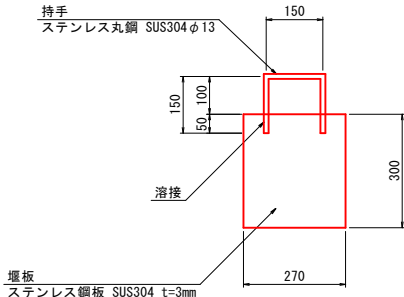
材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
ステンレス鋼板	SUS304 t=3mm	kg	1.70
ステンレス丸鋼	SUS304 φ13	kg	0.47

3号堰板 S=1:10



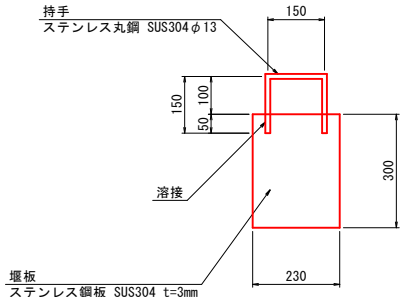
材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.01
型枠	小型	m2	0.24
ステンレス鋼板	SUS304 t=3mm	kg	1.57
ステンレス丸鋼	SUS304 φ13	kg	0.47

4号堰板 S=1:10



材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
ステンレス鋼板	SUS304 t=3mm	kg	1.93
ステンレス丸鋼	SUS304 φ13	kg	0.47

5号堰板 S=1:10



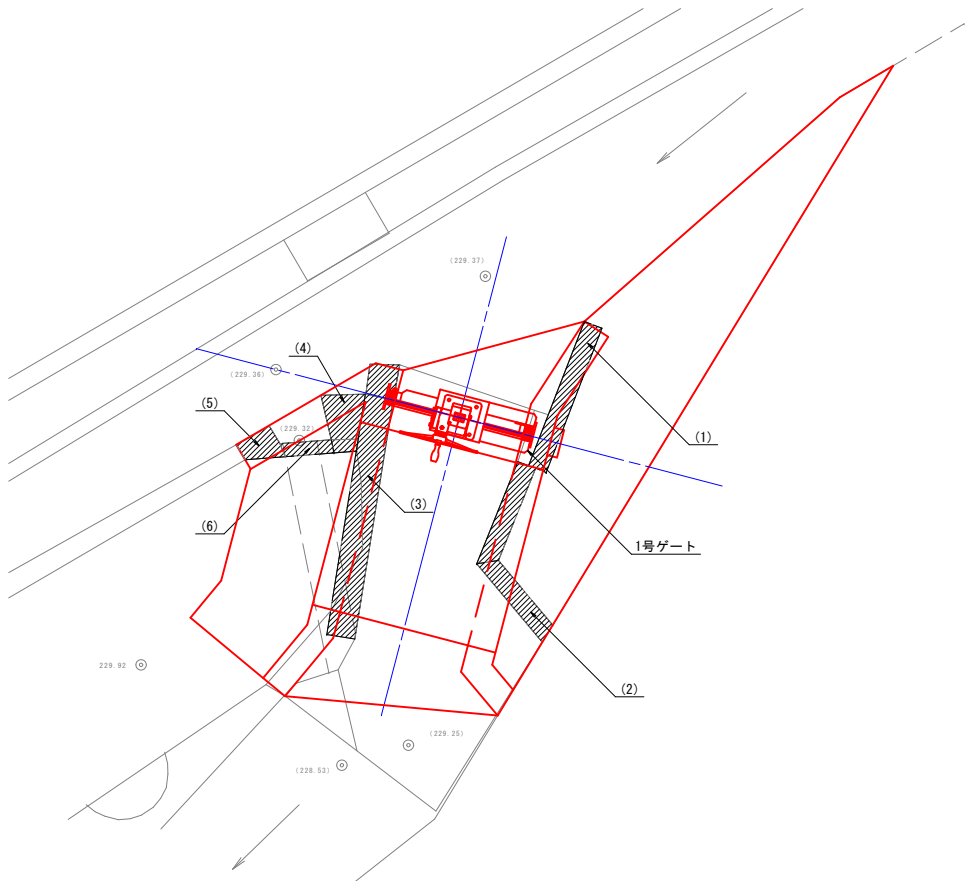
材料表 1箇所当り			
名 称	規格寸法	単位	数 量
ステンレス鋼板	SUS304 t=3mm	kg	1.64
ステンレス丸鋼	SUS304 φ13	kg	0.47

工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	構造図 (3/8)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

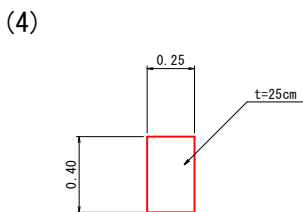
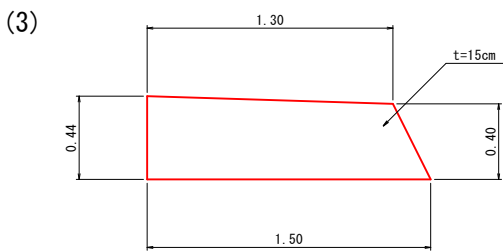
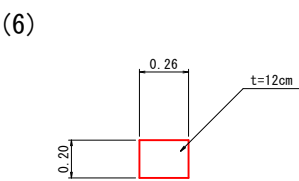
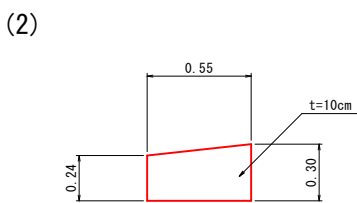
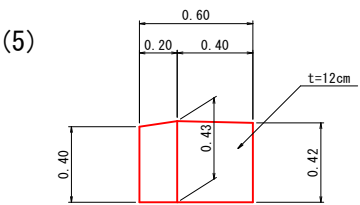
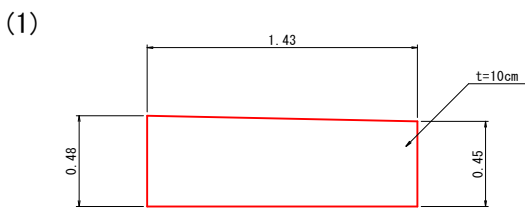
構造図 (4/8)

取壊展開図

平面図 S=1 : 20



展開図 S=1:20

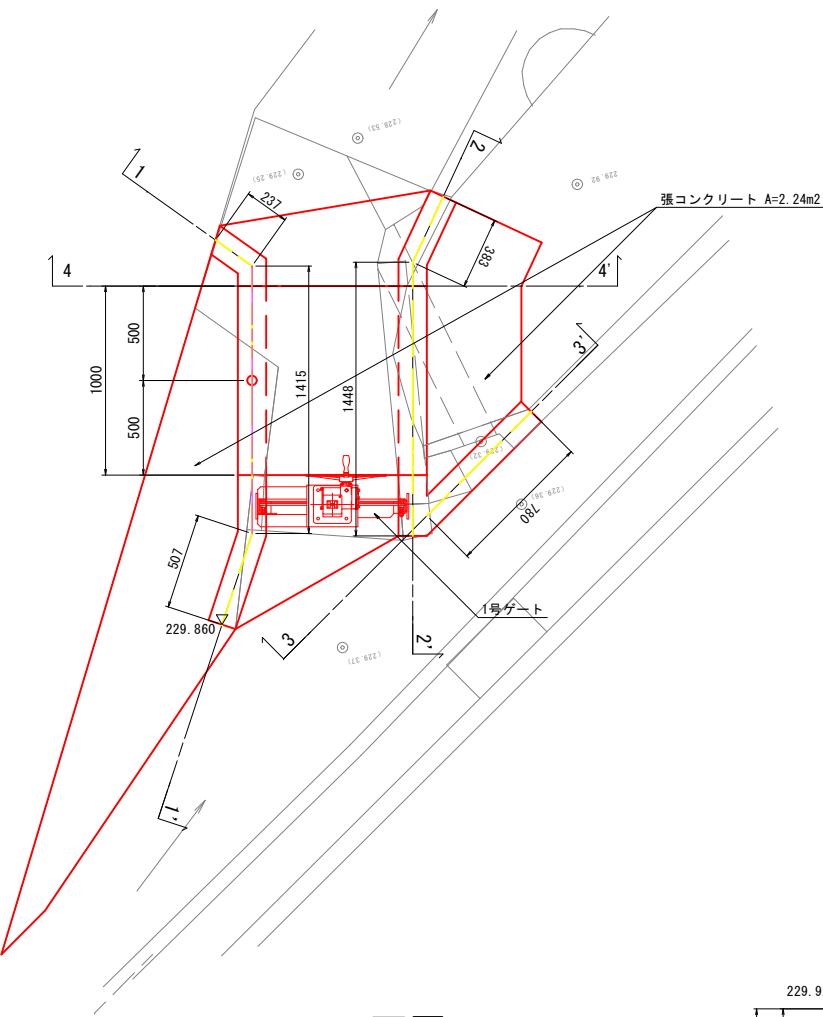


工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	構造図 (4/8)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

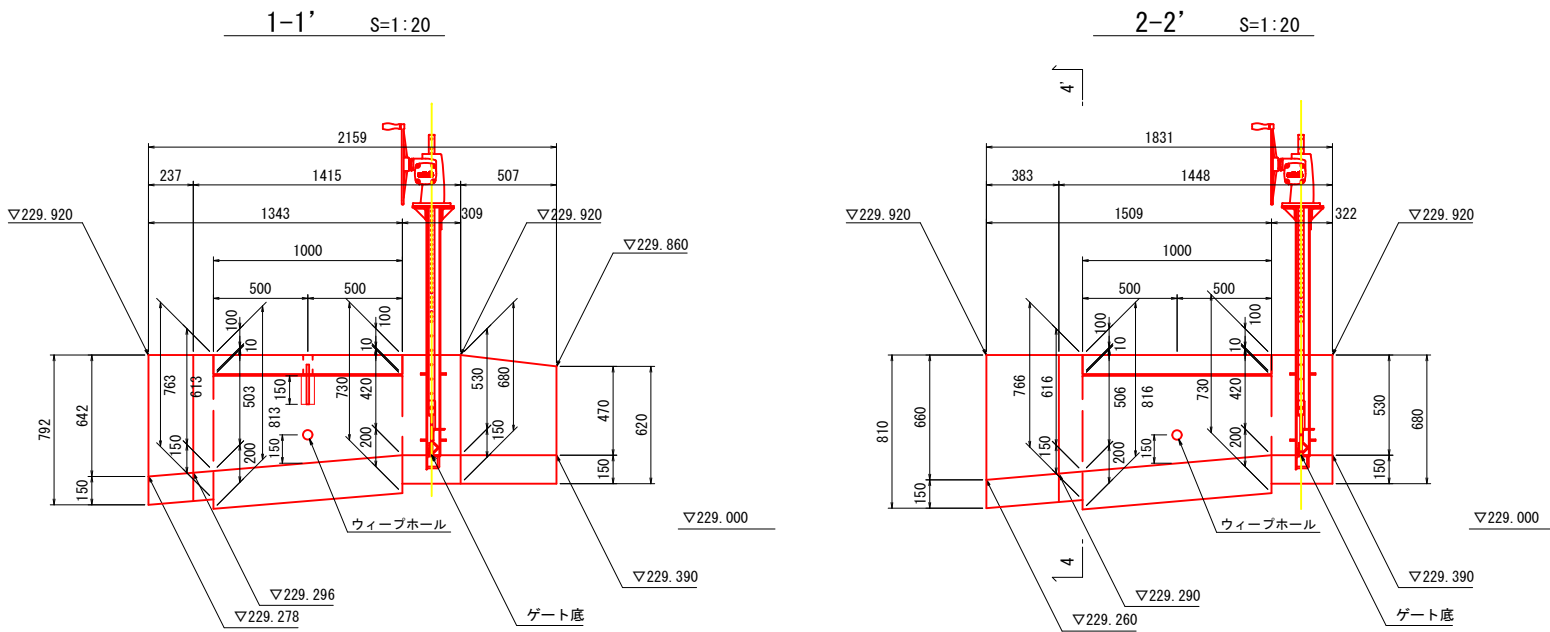
構造図 (6/8)

1号ゲート取付構造図

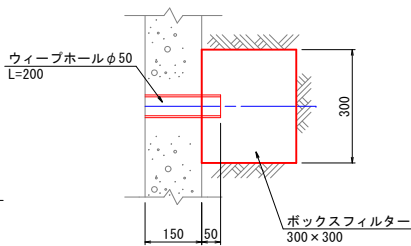
平面図 S=1 : 20



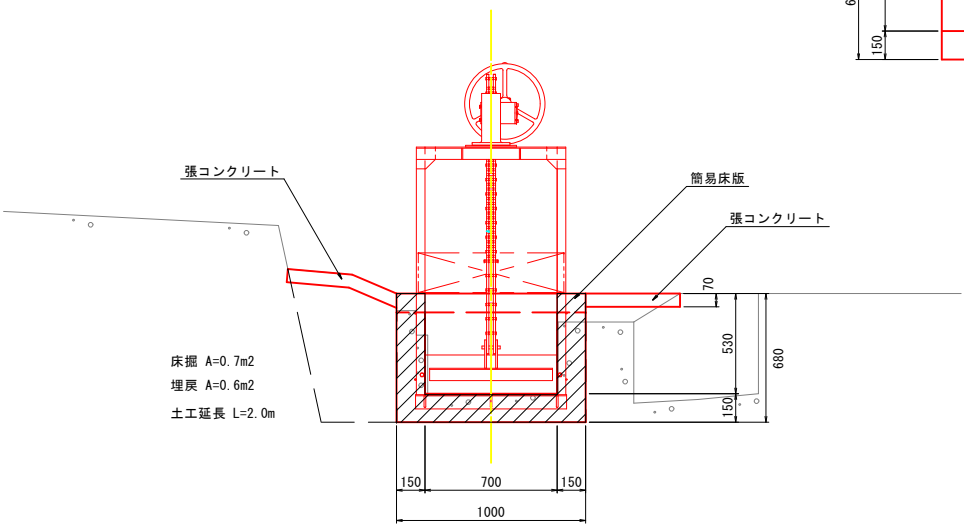
側面図 S=1 : 20



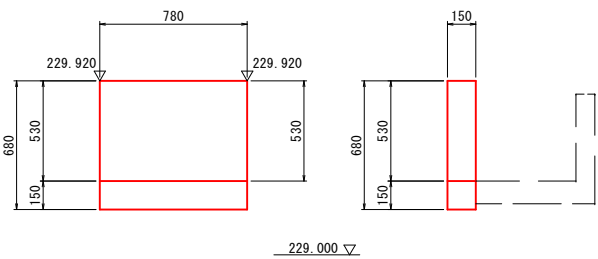
水抜工詳細図 S=1:10



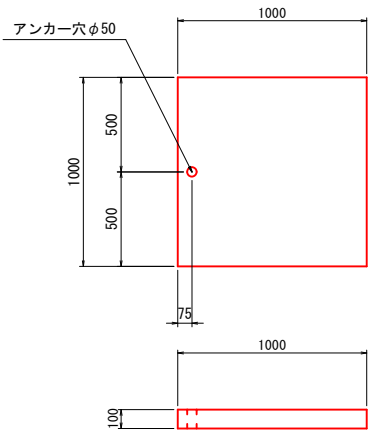
正面図 S=1 : 20



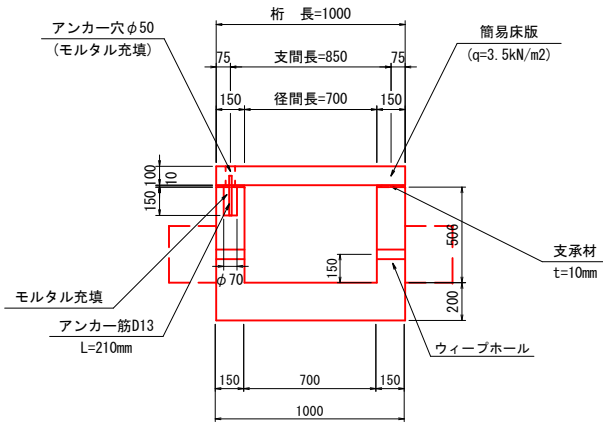
3-3' S=1:20



簡易床版 S=1:20



4-4'



床版工数量表

細別	規格	計算式	番号	数量	製品重量
簡易床版	(L) 1000 × (B) 1000 × (t) 100	-	1	1枚	W=233kg
合計				1枚	
支承材	ゴム支承 B = 150mm × t = 10mm	1.000 × 2		2枚	
アンカー筋	SD345 D13 × L=210mm	0.21 × 1 × 0.955kg/m		1本	
モルタル		$\pi \times (0.050/2)^2 \times 0.100 \times 1 + \pi \times (0.070/2)^2 \times 0.150 \times 1$		0.001 m3	

1式当り

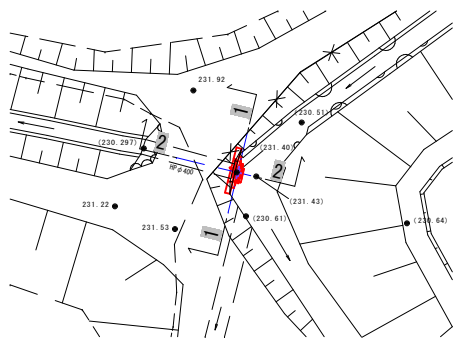
工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事
図面名	構造図 (6/8)
作成年月日	令和8年3月
縮尺	図示 図面番号 12 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課

構造図 (7/8)

2号ゲート (4方水密 A400 B400)

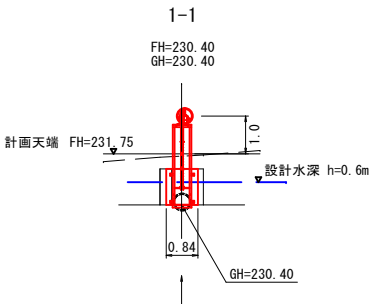
平面図

S=1 : 100



正面図

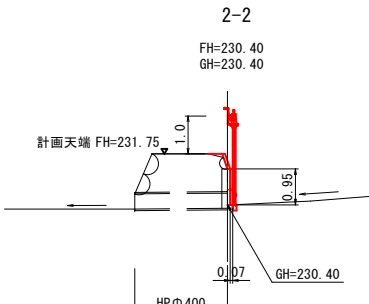
S=1 : 100



DL=225

側面図

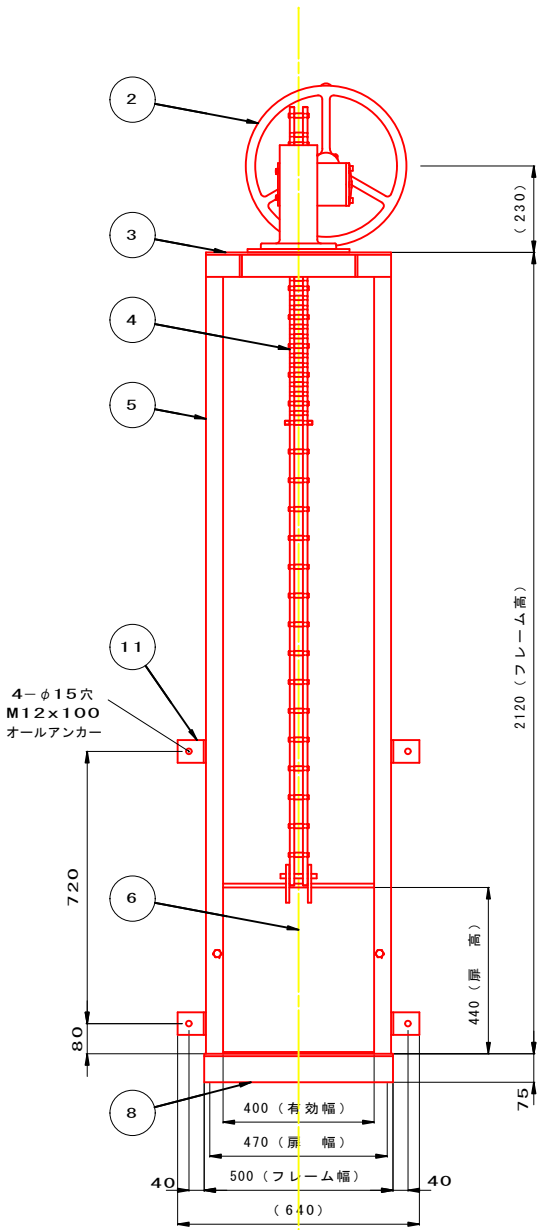
S=1 : 100



DL=225

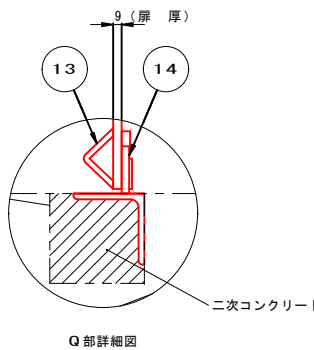
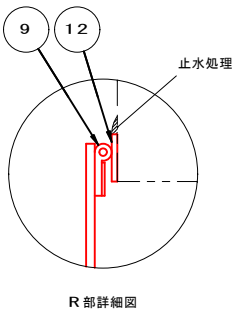
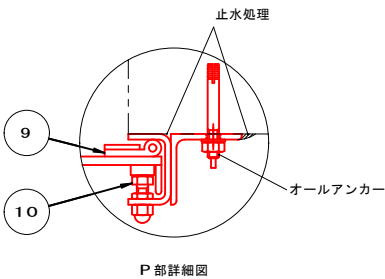
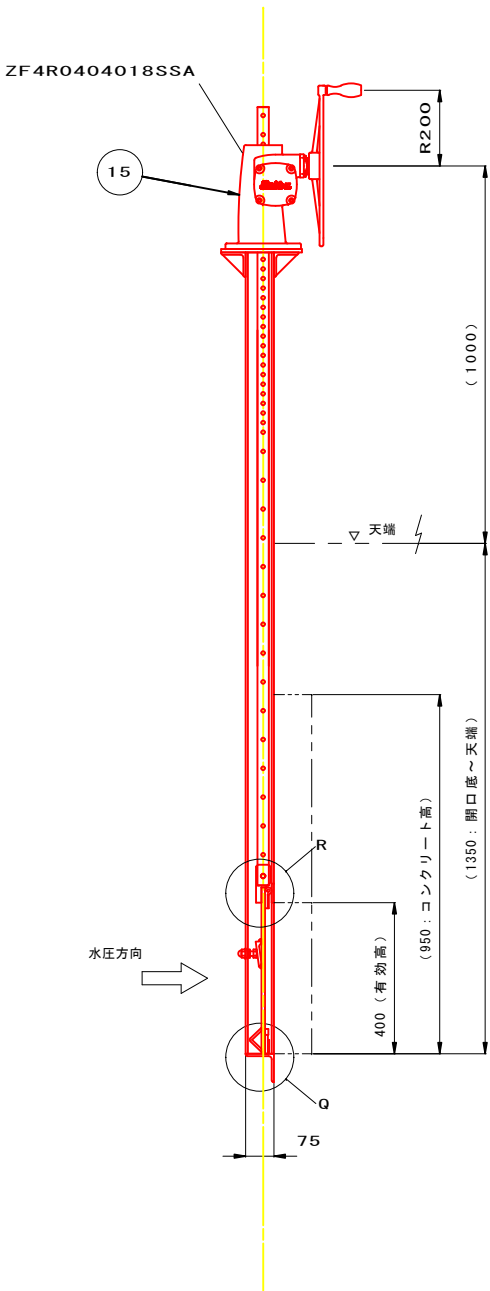
正面図

S=1 : 10



側面図

S=1 : 10



据付

ゲート据付位置を箱抜き、本体アンカーと溶接用アンカーを溶接固定後、二次コンクリートで止水処理を施してください。

塗装

巻上機、ハンドルの塗装は、ウレタン樹脂系塗料 (E69-70L : 水色) とします。

注意事項

本体に直接溶接をとらないで下さい。

番号	名称	数量	材質
—	—	—	—
2	ハンドル	1	FC
3	上部フレーム	2	SUS304 L65×65×6.0
4	ピンラック	1	SUS304 FB12×30, RB12
5	側部フレーム	2	SUS304 PL-6.0
6	扉体	1	SUS304 PL-9.0
—	—	—	—
8	下部フレーム	1	SUS304 L75×75×6.0
9	止水P型ゴム	2	CR
10	クサビ	2	SUS304/ C2700W
11	取付アングル	4	SUS304 L75×75×6.0
12	上部戸当り	1	SUS304 FB50×6
13	扉振れ止め	2	SUS304
14	止水平型ゴム	1	CR
15	ピンラック式巻上機 LPS-06S	1	FC

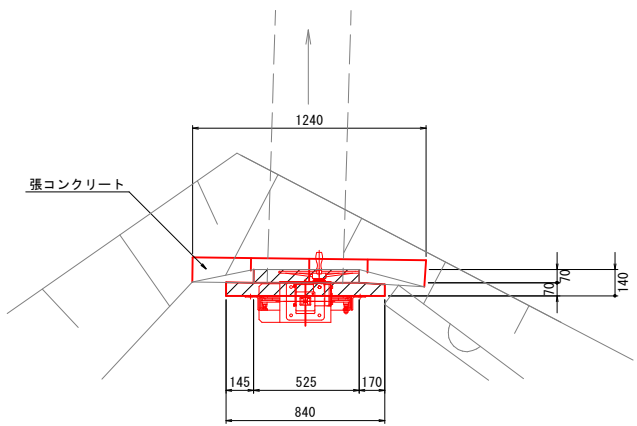
工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	構造図 (7/8)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	13 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市	産業部	農林整備課

構造図 (8/8)

2号ゲート取付構造図

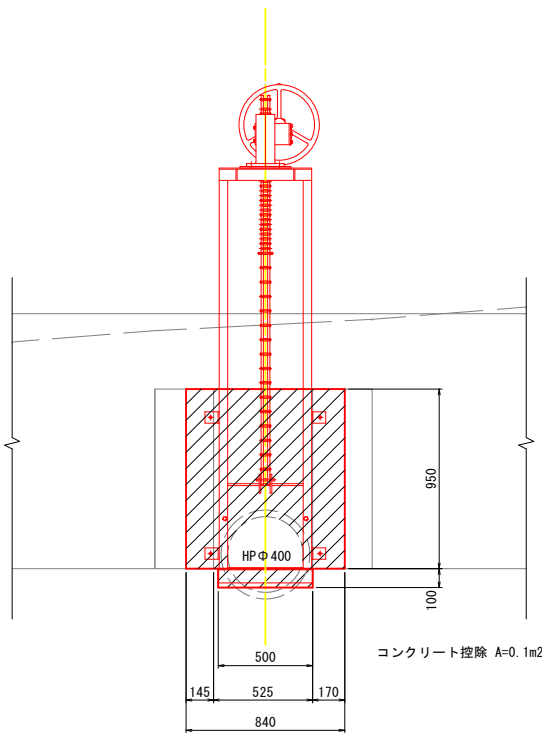
平面図

S=1 : 20



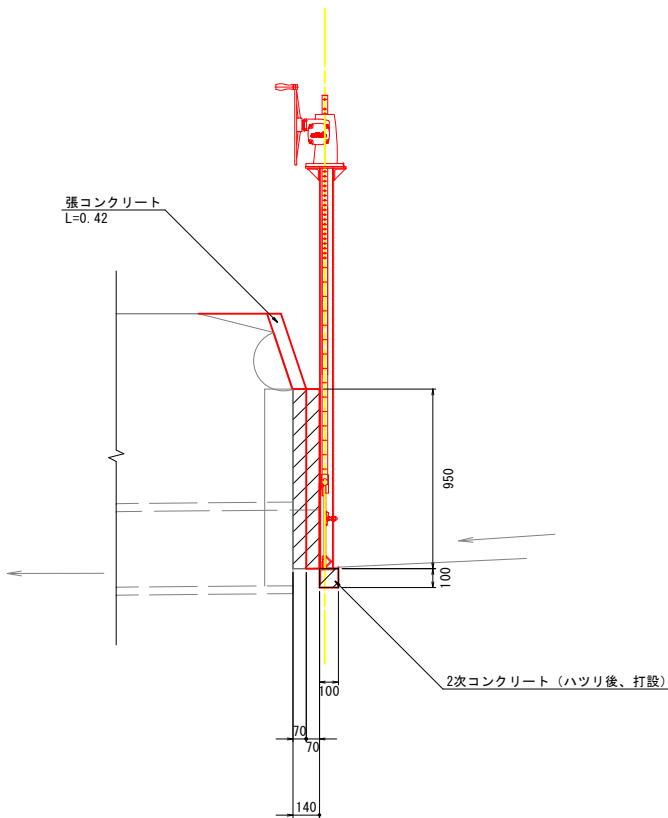
正面図

S=1 : 20



側面図

S=1 : 20

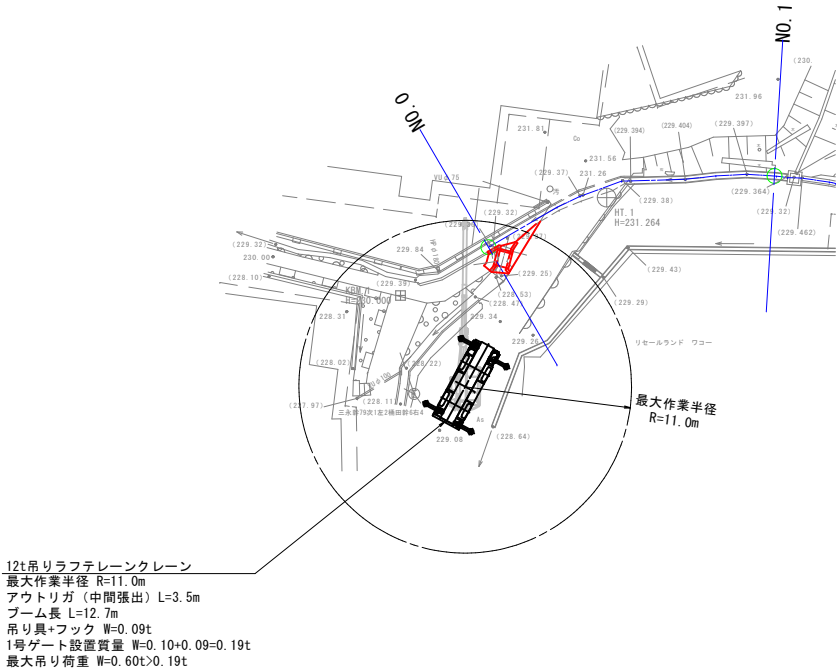


工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	構造図 (8/8)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	14 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市 産業部 農林整備課		

仮設計画(参考図)

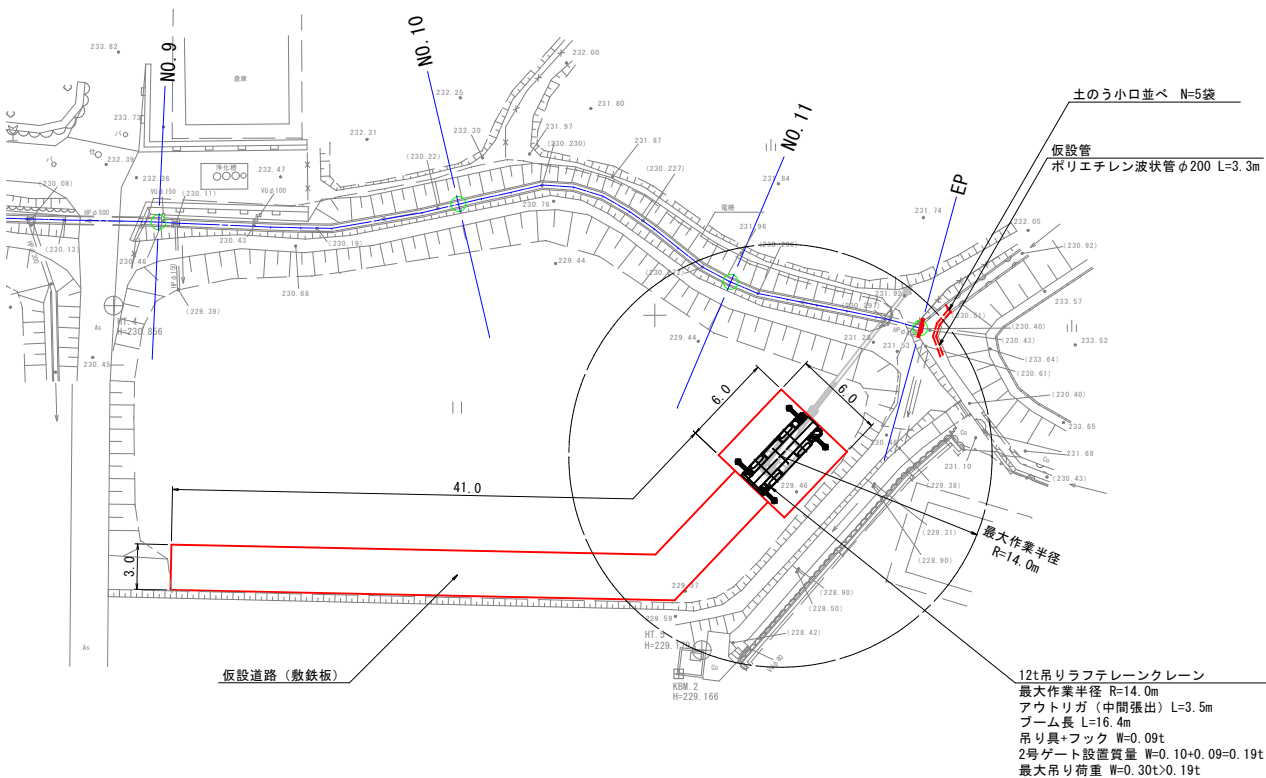
1号ゲート平面図

S=1:250



2号ゲート平面図

S=1:250



能力表 (12t吊りラフテレーンクレーン)

(単位:t)

作業半径 (m)	アウトリガ中間張出 (3.5m)					
	ブーム長さ					
	5.3m	9.0m	12.7m	16.4m	20.1m	23.8m
1.0	12.0	6.0				
1.5	12.0	6.0	6.0			
2.0	12.0	6.0	6.0	5.0		
2.5	10.0	6.0	6.0	5.0	4.5	
3.0	8.2	6.0	6.0	5.0	4.5	
3.5	7.0	6.0	6.0	5.0	4.5	3.0
4.0	6.1	6.0	6.0	5.0	4.5	3.0
4.5		4.75	4.7	5.0	4.1	3.0
5.0		3.85	3.85	4.1	3.8	3.0
5.5		3.25	3.25	3.5	3.5	3.0
6.0		2.75	2.75	3.0	3.15	2.8
7.0		2.05	2.0	2.25	2.4	2.4
8.0		1.65	1.5	1.7	1.85	1.9
9.0			1.1	1.3	1.45	1.5
10.0			0.8	1.0	1.15	1.2
11.0			0.6	0.8	0.9	0.97
12.0			0.4	0.6	0.7	0.77
13.0				0.45	0.55	0.62
14.0				0.3	0.4	0.5
15.0				0.25	0.3	0.4
16.0					0.2	0.3
17.0						0.2
A (°)	0~82			21~82		36~82

※アウトリガ中間張出

工事名	令和8年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事		
図面名	仮設計画 (参考図)		
作成年月日	令和8年3月		
縮尺	図示	図面番号	15 / 15
会社名	株式会社広測コンサルタント		
事業者名	東広島市	産業部	農林整備課

参 考 図 書

工事名称：令和 8 年度 農業用施設整備事業 大井手水路改良工事

<注意事項>

1 本工事は、数量公開の対象工事です。

2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

3 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
砂質土	シンクコンサルタント(株)田万里リサイクルプラント	竹原市田万里町字西小寺 11358	4. 4m

・当該工事により発生する Co 殻、As 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻 (無筋)	(有)トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	3. 8km
As 殻	(有)トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	3. 8km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.06.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015～)		
	当世代		前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T補正区分	13 コンクリート補修工事 01 千円未満切捨 09 閉所型・月単位 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
水路工事										レベル 1	
		1			式						
土工										レベル 2	
		1			式						
掘削工										レベル 3	
		1			式						
土砂掘削										レベル 4	
土砂											
		1			m3						
掘削										00	
土砂											
上記以外(小規模)											
標準以外		1			m3					単第 0 -0001号表	
整形仕上げ工										レベル 3	
		1			式						
法面整形（掘削部）										レベル 4	
		8			m2						
法面整形										00	
切土部											
現場制約有り											
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		8			m2					単第 0 -0002号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業残土処理工						レベル 3
	1		式			
作業残土処理 土砂						レベル 4
	3		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)						00
	3		m3			単第 0 -0003号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる						
残土処分費 土砂 シンクコンサルタント(株)田万里サイクプラント						00
	3		m3			
コンクリート補修工						レベル 2
	1		式			
表面被覆工						レベル 3
	1		式			
1号補修工						レベル 4
	15.1		m			
1号補修工 開水路 平均幅0.54m、高さ0.47m						00
	15.1		m			単第 0 -0004号表

本工事費

内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
2号補修工									レベル4	
	11.0		m							
2号補修工 KF400									00	
	11.0		m						単第 0 -0009号表	
3号補修工									レベル4	
	35.5		m							
3号補修工 KF300									00	
	35.5		m						単第 0 -0012号表	
4号補修工									レベル4	
	150.0		m							
4号補修工 BF400									00	
	150.0		m						単第 0 -0013号表	
5号補修工									レベル4	
	5.0		m							
5号補修工 現場打水路 幅0.40m、高さ0.25m									00	
	5.0		m						単第 0 -0014号表	
勾配修正									レベル3	
	1		式							

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
勾配修正（1工区）									レベル4	
	1			箇所						
勾配修正（1工区） b=0.54、L=4.6、h=0.043									00	
	1			箇所					単第 0 -0015号表	
勾配修正（2工区）									レベル4	
	1			箇所						
勾配修正（2工区） b=0.54、L=1.9、h=0.058									00	
	1			箇所					単第 0 -0017号表	
勾配修正（3工区）									レベル4	
	1			箇所						
勾配修正（3工区） b=0.40、L=11.6、h=0.012									00	
	1			箇所					単第 0 -0018号表	
勾配修正（4工区）									レベル4	
	1			箇所						
勾配修正（4工区） b=0.40、L=7.1、h=0.050									00	
	1			箇所					単第 0 -0019号表	
勾配修正（5工区）									レベル4	
	1			箇所						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
勾配修正（5工区） b=0.30、L=16.0、h=0.025	1		箇所			00 単第 0 -0020号表
勾配修正（6工区）	1		箇所			レベル4
勾配修正（6工区） b=0.30、L=4.8、h=0.031	1		箇所			00 単第 0 -0021号表
勾配修正（7工区）	1		箇所			レベル4
勾配修正（7工区） b=0.40、L=10.2、h=0.045	1		箇所			00 単第 0 -0022号表
勾配修正（8工区）	1		箇所			レベル4
勾配修正（8工区） b=0.40、L=9.9、h=0.032	1		箇所			00 単第 0 -0023号表
勾配修正（9工区）	1		箇所			レベル4
勾配修正（9工区） b=0.40、L=12.7、h=0.027	1		箇所			00 単第 0 -0024号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工						レベル 2
	1		式			
構造物取壊し工						レベル 3
	1		式			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工						レベル 4
	0.01		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工						00
	0.01		m3			単第 0 -0025号表
舗装版取壊し アスファルト舗装版						レベル 4
	21		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)						00
	21		m2			単第 0 -0026号表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下						00
	23		m			単第 0 -0027号表
舗装版取壊し コンクリート舗装版						レベル 4
	4.8		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)						00
	4.8		m2			単第 0 -0026号表

本工事費

内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	4.6	m			00 単第 0 -0028号表 レベル 4
殻運搬 舗装版破碎（アスファルト舗装版）	0.9	m ³			00 単第 0 -0029号表 レベル 4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	0.9	m ³			00 単第 0 -0029号表 レベル 4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし	0.01	m ³			00 単第 0 -0030号表 レベル 4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	0.01	m ³			00 単第 0 -0030号表 レベル 4
殻運搬 舗装版破碎（コンクリート舗装版）	0.5	m ³			00 単第 0 -0029号表 レベル 4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)	0.5	m ³			00 単第 0 -0029号表 レベル 4
処分費（As殻）	2	t			
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
アスファルト殻処分費 (有)トラスト									00	
	2		t						レベル 4	
処分費 (Co殻) 無筋	0.5		t							
処分費対象額調整 (直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
コンクリート殻処分費 (無筋) (有)トラスト	0.5		t						00	
附帯工	1		式						レベル 2	
作業土工	1		式						レベル 3	
床堀 土砂	26		m3						レベル 4	
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	26		m3						00	
埋戻 土砂	21		m3						単第 0 -0031号表 レベル 4	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
機械併用埋戻(小規模土工)										00	
		21		m3						単第 0 -0032号表	
付帯工										レベル 3	
		1		式							
1号漏水対策工										レベル 4	
		1		箇所							
1号漏水対策工										00	
		1		箇所						単第 0 -0035号表	
2号漏水対策工										レベル 4	
		2		箇所							
2号漏水対策工										00	
		2		箇所						単第 0 -0038号表	
1号嵩上げ工										レベル 4	
		1		箇所							
1号嵩上げ工										00	
		1		箇所						単第 0 -0039号表	
2号嵩上げ工										レベル 4	
		1		箇所							

本工事費

内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
2号嵩上げ工						00
	1		箇所			単第 0 -0041号表
階段工						レベル4
	1		箇所			
階段工						00
	1		箇所			単第 0 -0043号表
張コンクリート t=7cm						レベル4
	1		箇所			
張コンクリート						00
	1		箇所			単第 0 -0044号表
跳水対策工 VUφ100						レベル4
	1		箇所			
跳水対策工						00
	1		箇所			単第 0 -0045号表
1号堰板（取っ手付き）						レベル4
	1		箇所			
1号堰板（取っ手付き） SUS304 t=5mm 430×520						00
	1		箇所			単第 0 -0047号表

本工事費

内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
2号堰板（取っ手付き）						レベル4
	1		箇所			
2号堰板（取っ手付き） SUS304 t=3mm 310×230						00
	1		箇所			
3号堰板（取っ手付き）						レベル4
	1		箇所			
3号堰板（取っ手付き） SUS304 t=3mm 220×300						00
	1		箇所			単第 0 -0048号表
4号堰板（取っ手付き）						レベル4
	1		箇所			
4号堰板（取っ手付き） SUS304 t=3mm 300×270						00
	1		箇所			
5号堰板（取っ手付き）						レベル4
	1		箇所			
5号堰板（取っ手付き） SUS304 t=3mm 300×230						00
	1		箇所			
道路復旧工						レベル2
	1		式			

本工事費

内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
1号アスファルト舗装工						レベル 3
	1		式			
下層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	8.1		m2			レベル 4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	8.1		m2			00
表層 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスコン (13) 、1層当り平均仕上厚30mm	8.1		m2			単第 0 -0050号表 レベル 4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	8.1		m2			00
						単第 0 -0051号表
2号アスファルト舗装工						レベル 3
	1		式			
下層路盤 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	12		m2			レベル 4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	12		m2			00
						単第 0 -0052号表
上層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	12		m2			レベル 4

本工事費

内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	12	m2				00 単第 0 -0053号表
表層 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物 (20) 、1層当り平	12	m2				レベル 4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	12	m2				00 単第 0 -0054号表
コンクリート舗装工	1	式				レベル 3
下層路盤 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	4.8	m2				レベル 4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	4.8	m2				00 単第 0 -0055号表
表層 コンクリート舗装 1層当り平均仕上厚100mm	4.8	m2				レベル 4
コンクリート舗装 1層当り平均仕上厚100mm	4.8	m2				00 単第 0 -0056号表
直接工事費						

本工事費

内訳表

頁0 -0015

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費率分							
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
工事原価							
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							
※※工事価格計※※							

本工事費

内訳表

頁0 -0016

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13%
労務構成比: 71.97%
標準以外
材料構成比: 7.90%
市場単価構成比: 0.00%
SPK25040001
単第 0 -0001号表
1
標準単価: 2,678.7000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0019

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)

単第 0 -0003号表
1
標準単価: 3,322.6000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.5km以下(3.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

单第 0 -0004号表

頁0 -0020

開水路 平均幅0.54m、高さ0.47m

10 m 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.71	人			
特殊作業員	1.42	人			
普通作業員	2.13	人			
高圧洗浄機【工事用・ガソリンエンジン駆動】 吐出量35～70L/min、圧力30Mpa ノズル、高圧ホース、エンジンを含む	0.87	供用日			
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	25.3	L			
諸雑費	27	%			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			

施工単価表

頁0 -0022

m2

当り

[illegible]

表面被覆工（左官）
側壁

施 工 単 価 表

単第 0 -0007号表

頁0 -0023

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.54	人			
特殊作業員	1.54	人			
普通作業員	4.62	人			
左官	6.15	人			
ASモルタル 高炉スラグ系再乳化型アクリルポリマーセメ	1,192.32	kg			
諸雑費	6	%			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			

表面被覆工（左官）
底版

施 工 単 価 表

単第 0 -0008号表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.54	人			
特殊作業員	1.54	人			
普通作業員	4.62	人			
左官	6.15	人			
ASモルタル 高炉スラグ系再乳化型アクリルポリマーセメ	1,192.32	kg			
諸雑費	6	%			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			

2号補修工
KF400

施 工 単 価 表

単第 0 -0009号表

頁0 -0025

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高圧洗浄工	10.90	m2			単第 0-0005号表
プライマー塗布	10.90	m2			単第 0-0006号表
表面被覆工（左官） 側壁	8.00	m2			単第 0-0007号表
表面被覆工（左官） 底版	2.90	m2			単第 0-0008号表
開水路目地補修工（既設目地撤去工） 機械はつり	5.45	m			単第 0-0010号表
開水路目地補修工（目地充填工）	5.45	m			単第 0-0011号表
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工単価表

頁0 -0026

開水路目地補修工（既設目地撤去工）
機械はつり

单第 0 -0010号表

100

m

当り

[illegible]

施 工 単 価 表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.5	人			
特殊作業員	5.8	人			
普通作業員	2.2	人			
プライマー HS-seal専用プライマー 0.48kg/缶	0.96	kg			
充填剤 HS-seal 6L/缶	27.00	L			
諸雑費	4	%			
合計	100	m			
単位当り	1	m			

3号補修工
KF300

施 工 単 価 表

単第 0 -0012号表

頁0 -0028

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高圧洗浄工	8.03	m2			単第 0-0005号表
プライマー塗布	8.03	m2			単第 0-0006号表
表面被覆工（左官） 側壁	6.00	m2			単第 0-0007号表
表面被覆工（左官） 底版	2.03	m2			単第 0-0008号表
開水路目地補修工（既設目地撤去工） 機械はつり	4.02	m			単第 0-0010号表
開水路目地補修工（目地充填工）	4.02	m			単第 0-0011号表
合計	10	m			
単位当り	1	m			

4号補修工
BF400

施 工 単 価 表

単第 0 -0013号表

頁0 -0029

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高圧洗浄工	8.14	m2			単第 0-0005号表
プライマー塗布	8.14	m2			単第 0-0006号表
表面被覆工（左官） 側壁	5.22	m2			単第 0-0007号表
表面被覆工（左官） 底版	2.92	m2			単第 0-0008号表
開水路目地補修工（既設目地撤去工） 機械はつり	4.07	m			単第 0-0010号表
開水路目地補修工（目地充填工）	4.07	m			単第 0-0011号表
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工単価表

頁0 -0030

5号補修工

現場打水路 幅0.40m、高さ0.25m

单第 0 -0014号表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

勾配修正 (1工区)

b=0.54、L=4.6、h=0.043

单第 0 -0015号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

表面被覆工（左官）
手間のみ

单第 0 -0016号表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

勾配修正 (2工区)

b=0.54、L=1.9、h=0.058

单第 0 -0017号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

勾配修正 (3工区)

b=0.40、L=11.6、h=0.012

单第 0 -0018号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

勾配修正 (4工区)

b=0.40、L=7.1、h=0.050

单第 0 -0019号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

勾配修正 (5工区)

b=0.30、 L=16.0、 h=0.025

单第 0 -0020号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

勾配修正 (6工区)

b=0.30、L=4.8、h=0.031

单第 0 -0021号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

勾配修正 (7工区)

b=0.40、L=10.2、h=0.045

单第 0 -0022号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

勾配修正 (8工区)

b=0.40、L=9.9、h=0.032

单第 0 -0023号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

勾配修正 (9工区)

b=0.40、 L=12.7、 h=0.027

单第 0 -0024号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第 0 -0026号表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,747.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0043

舗装版切断

SPK25040307

単第 0 -0027号表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.4400

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0044

鋪裝版切断

SPK25040307

单第 0 -0027号表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.4400

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 13.11% 労務構成比: 50.94% 材料構成比: 35.95% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040307
コンクリート舗装版厚15cm以下

単第 0 -0028号表
標準単価: 1,264.8000
1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0046

鋪裝版切断

SPK25040307

单第 0 -0028号表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 13.11%

勞務構成比：

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,264.8000

[illegible]

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離4.5km以下(3.5km超)
労務構成比: 71.03%

単第 0 -0029号表
材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 4,319.4000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=20 運搬距離4.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0048

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040155
DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)
単第 0 -0030号表
1
標準単価: 1,316.6000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0031号表

1
標準単価: m3 2,247.4000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0032号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040007
小規模(標準)

単第 0 -0033号表
標準単価: 1,093.9000
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

单第 0 -0034号表

頁0 -0052

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0035号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK25040157

単第 0 -0036号表

1
標準単価:

人力打設
労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

m3 当り
36,756.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0055

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第 0 -0037号表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 9,147.6000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

单第 0 -0038号表

1 箇所 当り

[illegible]

1号嵩上げ工

施工単価表

单第 0 -0039号表

頁0 -0057

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

コンクリート

SPK25040157

単第 0 -0040号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0059

コンクリート

SPK25040157

单第 0 -0040号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.0000

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0041号表

1 箇所 当り

[illegible]

鉄筋工

SD345_D16~D25

一般構造物 [規]10t未満

单第 0 -0042号表

頁0 -0061

1 t 当り

[illegible]

階段工

施工単価表

单第 0 -0043号表

頁0 -0062

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0044号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0045号表

1 箇所 当り

[illegible]

硬質塩化ビニル管据付工
100mm

頁0 -0065

水道事業実務必携

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

1号堰板（取っ手付き）

SUS304 t=5mm 430×520

单第 0 -0047号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

3号堰板（取っ手付き）

SUS304 t=3mm 220×300

单第 0 -0048号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK25040157
人力打設
労務構成比: 46.18%

単第 0 -0049号表
市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1
m3 当り
40,190.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	28.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.82%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0069

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040236

単第 0 -0050号表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15% 材料構成比: 19.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 857.3100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0070

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.3100

SPK25040236

単第 0 -0050号表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0071

表層(歩道部)

SPK25040247

単第 0 -0051号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.46% 労務構成比:

52.19%

材料構成比: 47.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,244.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	41.40%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0072

表層(歩道部)

SPK25040247

単第 0 -0051号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

2,244.1000

機械構成比: 0.46%

労務構成比: 52.19%

材料構成比: 47.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスコン(13) - -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0073

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040236

単第 0 -0052号表

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15% 材料構成比: 19.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 857.3100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0074

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.3100

SPK25040236

単第 0 -0052号表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0075

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

単第 0 -0053号表

RM-30

SPK25040238

920.8100

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0076

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.8100

SPK25040238

単第 0 -0053号表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0077

表層(歩道部)

SPK25040247

単第 0 -0054号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.46% 労務構成比:

52.19%

材料構成比: 47.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,244.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	41.40%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0078

表層(歩道部)

SPK25040247

単第 0 -0054号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

2

m2

当り

機械構成比: 0.46%

労務構成比: 52.19%

材料構成比: 47.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,244.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0079

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK25040236

単第 0 -0055号表

機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15% 材料構成比: 19.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 857.3100 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0080

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.3100

SPK25040236

単第 0 -0055号表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0081

コンクリート舗装
1層当り平均仕上厚100mm

单第 0 -0056号表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK25040157

単第 0 -0057号表

1
標準単価:

m3 当り
30,615.0000

人力打設
労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.06.01(0)	
諸経費体系	3 施設	
	当世代	前世代
工種 工事費端数区分 施工地域・工事場所区分 設計技術費区分	03 小形水門 01 千円未満切捨 00 補正なし 01 率分額計上あり	

工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事費											
製作工事										レベル 1	
		1			式						
製作工事										レベル 2	
		1			式						
工事製作原価										レベル 3	
		1			式						
1号銅製スライドゲート										レベル 4	
有効巾0.210m×有効高0.700m											
扉体装置、戸当り装置		1			式						
1号ゲート										00	
有効巾0.210m×有効高0.700m											
扉体装置、戸当り装置		1			式						
機器単体費を除く											
機器単体費											
機器単体費（1号ゲート）										00	
手動ラック式巻上機		1			式						
2号銅製スライドゲート										レベル 4	
有効巾0.400m×有効高0.400m											
扉体装置、戸当り装置		1			式						

工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
2号ゲート 有効巾0.400m×有効高0.400m 扉体装置、戸当り装置 機器単体費を除く	1		式						00	
機器単体費										
機器単体費（2号ゲート） 手動ラック式巻上機	1		式						00	
据付工事	1		式						レベル 1	
据付工事	1		式						レベル 2	
据付工事原価	1		式						レベル 3	
輸送費	1		式						レベル 4	
輸送費 想定輸送距離13.6km 1号ゲート	1		式						00	
輸送費 想定輸送距離13.6km 2号ゲート	1		式						00	

工事費

内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
据付労務費						レベル 4
	1		式			
据付労務費 1号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0001号表
据付労務費 2号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0002号表
材料費						レベル 4
	1		式			
据付材料費 1号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0003号表
据付補助材料費 1号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0004号表
据付材料費 2号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0005号表
据付補助材料費 2号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0006号表
機械器具費						レベル 4
	1		式			

工事費

内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械器具費 1号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0007号表
機械器具費 2号ゲート						00
	1		式			単第 0 -0008号表
構造物取壊し工						レベル 3
	1		式			
コンクリート構造物取壊し 人力施工						レベル 4
	0.2		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工						00
	0.2		m3			単第 0 -0009号表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし						レベル 4
	0.2		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)						00
	0.2		m3			単第 0 -0010号表
処分 コンクリート殻処分費（無筋）						レベル 4
	0.5		t			
処分費対象額調整						

工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート殻処分費（無筋） (有)トラスト									00	
ゲート設置工	0.5		t						レベル 3	
ゲート設置工（1号）	1		式						レベル 4	
ゲート設置工（1号）	1		箇所						00	
ゲート設置工（1号）	1		箇所						単第 0 -0011号表 レベル 4	
渡版設置 1号ゲート 1000×1000 t=100	1		箇所						00	
簡易床板 1000×1000 t=100	1		箇所						単第 0 -0018号表 レベル 4	
水抜工 1号ゲート ウィープホール 箱抜 側壁 5 0 mm ボックス	2		箇所						00	
ウィープホール取付 箱抜 側壁 5 0 mm ボックス	2		箇所						単第 0 -0022号表 レベル 4	
ゲート設置工（2号）	1		箇所							

工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工	ゲート設置工（2号）									00	
		1		箇所						単第 0 -0023号表	
仮設工										レベル 3	
		1		式							
仮設工（敷鉄板）										レベル 4	
		1		式							
	敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間7日									00	
		35		枚						単第 0 -0024号表	
	敷鉄板設置									00	
		159		m2						単第 0 -0025号表	
	敷鉄板撤去									00	
		159		m2						単第 0 -0027号表	
水替工										レベル 4	
		1		式							
	ポンプ運転									00	
		4		日						単第 0 -0028号表	
	水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工 口径50mm_排水量0m3/h以上7m3/h未満									00	
		1		箇所						単第 0 -0030号表	

工事費

内訳表

頁0 -0008

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	土のう 仕拵え～設置～撤去	5	袋			00 单第 0 -0031号表
	暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm	3.3	m			00 单第 0 -0032号表
製作原価						
製作工事原価						
直接工事費						

工事費

内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
共通仮設費 (率分)											
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
据付間接費											
据付間接費										レベル 2	
据付間接費		1			式					レベル 3	
据付間接費		1			式					レベル 4	
据付間接費		1			式					00	
	据付間接費 1号ゲート 機械設備据付工×据付間接費率	1			式					单第 0 -0033号表	

工事費

内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	据付間接費						00
	2号ゲート 機械設備据付工×据付間接費率	1		式			単第 0 -0034号表
間接工事費							
据付工事原価							
設計技術費							
工事原価							
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							
工事価格計							

工事費

内訳表

頁0 -0011

[illegible]

**据付労務費
1号ゲート**

頁0 -0012

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

据付労務費
2号ゲート

单第 0 -0002号表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

据付材料費
1号ゲート

单第 0 -0003号表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

据付補助材料費
1号ゲート

单第 0 -0004号表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

据付材料費
2号ゲート

单第 0 -0005号表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

据付補助材料費
2号ゲート

单第 0 -0006号表

1 式 当り

[illegible]

機械器具費 1号ゲート

頁0 -0018

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

機械器具費
2号ゲート

单第 0 -0008号表

1 式 当り

[illegible]

单第 0 -0009号表

頁0 -0020

構造物とりこわし工(無筋構造物)

人力施工

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040155
DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)
単第 0 -0010号表
1
標準単価: 1,316.6000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

單第 0 -0011号表

单第 0-0012号表

单第 0-0012号表

单第 0-0013号表

单第 0-0013号表

单第 0-0014号表

单第 0-0015号表

単位当り

1

箇所

施工単価表

頁0 -0023

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK25040157

単第 0 -0012号表

1
標準単価:

人力打設
労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

m3 当り
36,756.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第 0 -0013号表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 9,147.6000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0025

床掘り

SPK25040015

单第 0 -0014号表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	10,668.0000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

機械併用埋戻(小規模土工)

施工単価表

单第 0 -0015号表

頁0 -0026

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040007 小規模(標準以外) 単第 0 -0016号表 1 m3 当り
標準単価: 1,827.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

埋戻(人力)
砂・砂質土

頁0 -0028

10

m3

当り

[illegible]

簡易床板
1000×1000 t=100

单第 0 -0018号表

頁0 -0029

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第 0 -0019号表

据付 基礎碎石無し

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.15%

労務構成比:

84.55%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,305.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.47%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	43.62%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	19.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0031

プレキャスト集水桝

SPK25040096

单第 0 -0019号表

据付 基礎碎石無し

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.15%

勞務構成比:

84.55%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

5,305.8000

[illegible]

鉄筋工
SD345_D13

单第 0 -0020号表

頁0 -0032

一般構造物 [規]10t未満

1	t	当り
---	---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

モルタル工（練り）

セメント配合比 1 : 1 防水剤なし

单第 0 -0021号表

1 m3 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0034

ウィープホール取付

単第 0 -0022号表

箱拔 側壁 50mm ボックス

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ウィープホール Φ50 L=150～500mm	10.0	個			
土木一般世話役	0.07	人			
普通作業員	0.68	人			
雑材料費	6.00	%			
パットフィルタ KM型300×300×250mm	10.0	個			
普通作業員	0.15	人			
諸雑費	1	式			
合計	10	箇所			
単位当り	1	箇所			
A=11 箱拔 側壁 50mm C=1030 ウィープホール単価 (円/個)	ボックス		B=2 D=1240	フィルタ用中詰材 計上しない フィルタ単価 (円/個)	

施工単価表

单第 0 -0023号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

敷鉄板賃料

22×1524×3048,802kg/枚

貸貸期間7日

单第 0 -0024号表

1 枚 当り

[illegible]

敷鉄板設置

施工単価表

单第 0 -0025号表

頁0 -0037

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

单第 0 -0026号表

1 目 当り

[illegible]

敷鉄板撤去

施工単価表

单第 0 -0027号表

頁0 -0039

100

m2

当り

[illegible]

ポンプ運転

施工単価表

单第 0 -0028号表

頁0 -0040

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

機-16_発動発電機運転
ガソリン2kVA

单第 0 -0029号表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工
口径50mm_排水量0m³/h以上7m³/h未満

单第 0 -0030号表

1

箇所 当り

[illegible]

土のう
仕拵え～設置～撤去

100

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

暗渠排水管
据付・撤去 波状管 200～400mm
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 11.39% 材料構成比: 88.61% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040093 シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm

単第 0 -0032号表 1 m 当り
標準単価: 5,307.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径200mm	88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0271 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=39 シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

据付間接費
1号ゲート

頁0 -0045

1 式 当り

機械設備据付工×据付間接費率

[illegible]

据付間接費
2号ゲート

頁0 -0046

1 式 当り

機械設備据付工×据付間接費率

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格		単位	計算数量	設計数量	摘 要
水路補修	土工								
		土工	掘削	砂質土		m3	1.1	1	
			切土法面整形			m2	7.7	8	
		残土処理工	運搬	砂質土		m3	3.3	3	
			残土処分	砂質土		m3	3.3	3	
	コンクリート補修工								
		表面被覆工	1号補修工	開水路 平均幅0.54m 高さ0.47m		m	15.05	15.1	
			2号補修工	KF400		m	11.02	11.0	
			3号補修工	KF300		m	35.46	35.5	
			4号補修工	BF400		m	150.02	150.0	
			5号補修工	現場打水路 幅0.40m 高さ0.25m		m	5.00	5.0	
		勾配修正	勾配修正1工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正2工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正3工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正4工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正5工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正6工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正7工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正8工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
			勾配修正9工区	ASモルタル		箇所	1.0	1	
	付帯工								
		作業土工	床掘	砂質土		m3	25.6	26	
			埋戻	砂質土		m3	21.1	21	
		付帯工	漏水対策工	1号漏水対策工		箇所	1	1	
				2号漏水対策工		箇所	2	2	
			嵩上げ工	1号嵩上げ工		箇所	1	1	

(乙)

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格		単位	計算数量	設計数量	摘 要
				2号嵩上げ工		箇所	1	1	
			階段工	階段工		箇所	1	1	
			張コンクリート	t=7cm		箇所	1	1	
			跳水対策工	Vu φ 100		箇所	1	1	
			堰板	1号堰板		箇所	1	1	
				2号堰板		箇所	1	1	
				3号堰板		箇所	1	1	
				4号堰板		箇所	1	1	
				5号堰板		箇所	1	1	
			ゲート設置工	1号ゲート設置工		箇所	1	1	(ゲート)
				2号ゲート設置工		箇所	1	1	(ゲート)
			渡版設置	簡易床版1000×1000×100		箇所	1	1	(ゲート)
			水抜工	ウィープホールφ50 L=20cm ボックスフィルター300×300		箇所	2	2	(ゲート)
	舗装工								
		1号アスファルト舗装工	路盤	再生切込碎石	t=10cm	m2	8.1	8.1	
			表層	再生細粒度アスファルト	t=3cm	m2	8.1	8.1	
		2号アスファルト舗装工	下層路盤	再生切込碎石	t=15cm	m2	11.6	12	
			上層路盤	再生粒度調整碎石	t=10cm	m2	11.6	12	
			表層	再生密粒度アスコン	t=5cm	m2	11.6	12	
		コンクリート舗装工	路盤工	再生切込碎石	t=15cm	m2	4.8	4.8	
			表層	σ ck= 18N/mm2	t=10cm	m2	4.8	4.8	
	構造物撤去工								
		構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート		m3	0.01	0.01	(水路)
			コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート		m3	0.23	0.2	(ゲート)
			舗装版切断	アスファルト舗装 t=15cm以下		m	23.3	23.3	
			舗装版切断	コンクリート舗装 t=15cm以下		m	4.6	4.6	
			舗装版破碎	アスファルト舗装 t=15cm以下		m2	21.0	21	9.4+11.6
			舗装版破碎	コンクリート舗装 t=15cm以下		m2	4.8	4.8	

(乙)

[illegible]

土 量 配 分 表

掘削	土砂	1.1m3
合 計		1.1m3

盛土		
合 計		0.0m3

床掘	土砂	25.6m3
合 計		25.6m3

$23.4 \times 0.9 = 21.1\text{m}^3$

埋戻	土砂	21.1m3
合 計		21.1m3

$25.6 - 23.4 = 2.2\text{m}^3$

作業残土処理	土砂	1.1m3
	土砂	2.2m3
合 計		3.3m3

土工

測点	距離	掘削			切土法面整形						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量		平均	数量	
張コンクリート											
NO.0+9.9		0.1			0.7						
NO.1	10.1	0.1	0.10	1.0	0.7	0.70	7.1				
NO.1+0.9	0.9	0.1	0.10	0.1	0.7	0.70	0.6				
合計	11.0			1.1			7.7				

各種数量計算書

土工

測 点	距 離	床掘			埋戻						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量		平 均	数 量	
1号嵩上げ工											
NO.0+10.3		0.3			0.2						
NO.1	9.8	0.3	0.30	2.9	0.2	0.20	2.0				
NO.1+0.9	0.9	0.3	0.30	0.3	0.2	0.20	0.2				
1号漏水対策工											
NO.2+18.5		0.0			0.0						
NO.2+19.0	0.5	2.5	1.25	0.6	1.9	0.95	0.5				
NO.3	1.0	2.5	2.50	2.5	1.9	1.90	1.9				
NO.3+0.3	0.3	2.5	2.50	0.8	1.9	1.90	0.6				
NO.3+0.9	0.6	0.0	1.25	0.8	0.0	0.95	0.6				
控除 1号漏水対策					0.42*0.30=		-0.1				
2号漏水対策工											
NO.8+14.5		0.0			0.0						
NO.8+15.3	0.8	4.7	2.35	1.9	3.9	1.95	1.6				
NO.8+17.4	2.1	4.7	4.70	9.9	3.9	3.90	8.2				
NO.8+17.4		4.9			4.9						
NO.8+18.6	1.2	4.9	4.90	5.9	4.9	4.90	5.9				
控除 2号漏水対策					0.51*0.30*2=		-0.3				
合計	17.2			25.6			21.1				

構 造 物 撤 去 工 数 量 集 計 表

[illegible]

[illegible]

各種数量計算書

構造物取壊し工

測 点	距 離	アスファルト舗装版切断 (t=15cm以下)			コンクリート舗装版切断 (t=15cm以下)						摘 要
		延長		数 量	延長		数 量			数 量	
As舗装版切断 1号嵩上げ工											
NO.0+10.3		0.9		0.9							
NO.1		9.7		9.7							
NO.1+0.8		0.8		0.8							
		0.9		0.9							
As舗装版切断 1号漏水対策工											
NO.2+18.5		1.0		1.0							
NO.3		1.5		1.5							
NO.3+0.9		0.9		0.9							
		0.6		0.6							
Co舗装版切断 1号漏水対策工											
NO.2+19.6					0.9		0.9				
NO.3					0.4		0.4				
NO.3+0.9					0.9		0.9				
					2.4		2.4				
As舗装版切断 2号漏水対策工											
NO.8+14.9											
NO.8+17.4		2.5		2.5							
NO.8+14.7		1.8		1.8							
NO.8+17.4		2.7		2.7							
合計				23.3			4.6				

各種数量計算書

構造物取壊し工

測 点	距 離	アスファルト舗装版破碎 (t=3cm以下)			アスファルト舗装版破碎 (t=5cm)			コンクリート舗装版破碎 (t=10cm)			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
As舗装版破碎 1号嵩上げ工											
NO.0+10.3		0.90									
NO.1	9.7	0.90	0.90	8.7							
NO.1+0.8	0.8	0.90	0.90	0.7							
As舗装版破碎 1号漏水対策工											
NO.2+18.5					0.90						
NO.3	1.5				0.70	0.80	1.2				
NO.3+0.9	0.9				0.60	0.65	0.6				
Co舗装版破碎 1号漏水対策工											
NO.2+18.5								1.00			
NO.2+19.6	1.1							2.30	1.65	1.8	
NO.3	0.4							2.35	2.33	0.9	
NO.3+0.9	0.9							2.40	2.38	2.1	
As舗装版破碎 2号漏水対策工											
NO.8+14.8					3.76						
NO.8+17.4	2.6				3.76	3.76	9.8				
合計	17.9			9.4			11.6			4.8	

コンクリート補修工 数量集計表

[illegible]

付帯工 集計表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
付帯工	漏水対策工	1号漏水対策工	箇所	1	
		2号漏水対策工	箇所	2	
	嵩上げ工	1号嵩上げ工	箇所	1	
		2号嵩上げ工	箇所	1	
	階段工	階段工	箇所	1	
	張コンクリート	t=7cm	箇所	1	
	跳水対策工	Vu φ 100	箇所	1	
	堰板	1号堰板	箇所	1	
		2号堰板	箇所	1	
		3号堰板	箇所	1	
		4号堰板	箇所	1	
		5号堰板	箇所	1	
	ゲート設置工	1号ゲート設置工	箇所	1	(ゲート)
		2号ゲート設置工	箇所	1	(ゲート)
	渡版設置	簡易床版1000×1000×100	箇所	1	(ゲート)
	水抜工	水抜工	箇所	2	(ゲート)

舖 装 工 数 量 集 計 表

[illegible]

各種数量計算書

舗装工

測 点	距 離	1号アスファルト舗装工			2号アスファルト舗装工			コンクリート舗装工			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
As舗装 1号嵩上げ工											
NO.0+10.3		0.78									
NO.1	9.7	0.78	0.78	7.6							
NO.1+0.8	0.8	0.78	0.78	0.6							
As舗装 1号漏水対策工											
NO.2+18.5					0.90						
NO.3	1.5				0.70	0.80	1.2				
NO.3+0.9	0.9				0.60	0.65	0.6				
Co舗装 1号漏水対策工											
NO.2+18.5								1.00			
NO.2+19.6	1.1							2.30	1.65	1.8	
NO.3	0.4							2.35	2.33	0.9	
NO.3+0.9	0.9							2.40	2.38	2.1	
As舗装 2号漏水対策工											
NO.8+14.8					3.76						
NO.8+17.4	2.6				3.76	3.76	9.8				
控除 階段工設置部		0.3*0.4=		-0.1							
合計	17.9			8.1			11.6			4.8	

仮 設 工 数 量 集 計 表

[illegible]

計 第 表			コンクリート補修工 (1/3)			延 長 調 書			(大井出水路)		
1号補修工						2号補修工					
測 点 ・ 位 置		延 長	摘 要			測 点 ・ 位 置		延 長	摘 要		
-5.20 ～ NO.0		5.20				NO.0 + 9.85 ～ NO.1		10.15			
NO.0 ～ NO.0 + 9.85		9.85				NO.1 ～ NO.1 + 0.87		0.87			
合 計 (m)		15.05				合 計 (m)		11.02			

計 第 表			コンクリート補修工 (2/3)			延 長 調 書			(大井出水路)		
3号補修工						4号補修工					
測 点 ・ 位 置		延 長	摘 要			測 点 ・ 位 置		延 長	摘 要		
NO. 1 + 1.78 ～ NO. 2		18.22				NO. 3 + 2.13 ～ NO. 4		17.87			
NO. 2 ～ NO. 2 + 17.24		17.24				NO. 4 ～ NO. 4 + 17.40		17.40			
						NO. 5 + 2.40 ～ NO. 5 + 11.15		8.75			
						NO. 5 + 19.45 ～ NO. 6		0.55			
						NO. 6 ～ NO. 7		20.00			
						NO. 7 ～ NO. 8		20.00			
						NO. 8 ～ NO. 8 + 13.83		13.83			
						NO. 8 + 18.88 ～ NO. 9		1.12			
						NO. 9 ～ NO. 10		20.00			
						NO. 10 ～ NO. 11		20.00			
						NO. 11 ～ NO. 11 + 10.50		10.50			
合 計 (m)		35.46				合 計 (m)		150.02			

計 第 表			コンクリート補修工 (3/3)			延 長 調 書			(大井出水路)		
5号補修工											
測 点 ・ 位 置		延 長	摘 要		測 点 ・ 位 置		延 長	摘 要			
NO.4 + 17.40 ～ NO.5		2.60									
NO.5 ～ NO.5 + 2.40		2.40									
合 計 (m)		5.00			合 計 (m)						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

計 第 - 表		1号ゲート設置工		1箇所当り	
別紙構造図参照					
種 別	規 格	計 算 式		数 量	
コンクリート (1-1)	σ ck=18N/mm2	((0.792+0.680)*1.343*1/2-0.110*1.000+0.680*0.309+(0.680+0.620)*0.507*1/2+0.050*1.000)*0.15		0.22	m3
(2-2)	σ ck=18N/mm2	((0.810+0.680)*1.509*1/2-0.110*1.000+0.680*0.322+0.050*1.000)*0.15		0.19	m3
(3-3)	σ ck=18N/mm2	0.68*0.78*0.15		0.08	m3
		合計		0.49	m3
張コンクリート	t=7cm	2.24*0.07		0.157	m3
型枠 (1-1)	小型	((0.792+0.680)*1.343*1/2-0.110*1.000+0.680*0.309+(0.680+0.620)*0.507*1/2+(0.792+0.620)*0.150)*2+0.11*0.15*2+0.050*1.000*2		3.39	m2
(2-2)	小型	((0.81+0.68)*1.509*1/2-0.11*1+0.68*0.322)*2+(0.81+0.68)*0.15*2+0.11*0.15*2+0.05*1*2		3.05	m2
(3-3)	小型	(0.68+0.53)*0.78+0.68*0.15*2		1.15	m2
		合計		7.59	m2
張コンクリート型枠	小型	別紙より		2.24	m2
床掘		0.7*2.0		1.40	m3
埋戻		0.6*2.0		1.20	m3

[illegible]

[illegible]